日

一時沿氏の入院せる上海ノール病。院長統科氏もボナ六日電影に戯れれる南京に落着かず、南京政府は一茂橋蘇氏の青島評憲に織いて記法派入院以來南京政府の要人邀は何 観さへ あつたが、最近、『上海特電十七日義』 汪橋蘇氏病。院に終された

十六日常島に越き「事務上の問題がない限り上海を聴」京するものに至っては更に響なあったが、最近一起として上海に罷伍し財政部長化。で東京に確康つてゐるのは司津あったが、最近一起として上海に罷伍し財政部長化。で東京に確康つてゐるのは司津の大の大が、最近一直事委員會北平分會長何勝威氏も、ない、幾个上げてみると五院が

ない、数へ上げて

虚山で 悠々自適して居

は桃陸穏が更に一勝三長路舎職の「井一日發令を見る陸戦の応期要職」

までは新内において根常殿の要が繋を悔れば離に見る影範側の要が繋を悔ればればればればない。 日本の野あり屋

輸大將が反對して逐に敬育憲成したわけであるが、之に對

满

南京に落着かぬ要人連



盛 武 村 本 人行發 治代喜本橋 人輔編 生 順 里 南 人馴印 地番—卅何國公東市連大 社報日洲滿社會式株所行發

字垣總督藏相訪問

滿鐵委任

經營決定

定期異動の認定は遺憾教育機監定期異動の認定は遺憾教育機監

廿日頃異動內命

昨日从

外務省から内示

土精衞辭任を決意

に居正任命か 國府から蔣氏に請

あるも歐米派の反對で行惱み中である院長後任には司法院長居正氏を任命し 首都ガラ空き

『寫眞は汪(上)居兩氏》

外交部長には黄郛氏の呼び

國民政府當局は蔣介

の肅正と統制

批判と懸念の

を企圖して

來る陸軍異動

近來の大更迭

り中國方面の成程を繰上さ

【上海特電十七日發】 信ずべき筋への報道 によるご青島に轉地 した汪精衞氏は假合 病氣全快するごも再 が南京へ歸任せざる

にのんびりした融歌を呈してゐる。 育を管掌する財際法人を組織しれ。 これに決定するまでに當初、教り非常時支那の首都としては醸り これに決定するまでに當初、教の非常時支那の首都としては醸り これが準備を進めること、なつた これが準備を進めること、なつた これが準備を進めること、なつた これが準備を進めること、なつた これが準備を進めること、なつた これが悪観音の完備を期するものである、斯くて首都南京は に総献して初等観音の完備を期するものである、斯くて首都南京は

省より内示があった、この結果こ 外務省間で派衝中であったが によって満年の委任

一校の委任經營を加

樞府定例會議

増加するものを加 更の異動をみる評 を行る満路は近々を行る満路は近々 機能の支出を以

で暫行称に行つてゐた附臘地

主任長川艦警部が艦生悪長に昇出

て総生悪党製缶を発ぜられ総生悪。州廳石橋保安悪長は十六日附を以 長川警部昇任 州廳衞生課長に

を上程配案通り可決散會した

新規事業費

七十萬圓

らの要求提出も殆ど出搬の經理派 機官 局 乗算

・ 電源は十七日年前十時より第中東 とゝして一般から注視されてゐる いである、職窓した新規事業の主に職東高に提出すべく職成を設しないので多少の無目が未だ職窓しないので多少の無関が未だ職窓しないので多少の無関が未だ職窓しないので多少の無関が表が、

所の増設 大連二ヶ所新

▲周水子飛行場光質(織績)

千歲丸 十八日午後二時三十

見氏(輜重兵少佐)▲西村正次氏 (兵庫縣會議員)▲土屋明治氏公析 殖大學教授)▲西田宮興氏(三井 物産セメント首部副長)▲三神吾 朗氏(同社員)▲セイフツク・メ ン氏(土耳古阿片局支配人) と出帆はるびん丸』▲盛長吉氏 (一番生計大佐)▲中野養雄氏へ陸 軍一等軍階) は出帆青島丸』 ▲相生営二郎氏 (福昌公司専務取締役)

上 (出發) (出發) (出發) (出發) (出發) (出發) (出發) (出發) (上述) (出發) (上述) (上述) (上述) (上述) (上述) (一述) (

との間には、日本殿がはさまれていた。一方にはブランス語の本が置かれてあつた。そしてこの本と本とがつつましくならべられてあつ 翻譯本や、魔保事業に闘する本な一せんでねえ」

誘惑に繋ばれたが、さすがに今耐 郷は魅ひきつてそれに手をのばす 明子は岩婆が魅舌つでゐる間、

ことは出来なかつた。 離と一 機に 妙に遊ぐ ましい 戦闘を除って、 たった。 と、窓路を規則正しく歩いてく 一階に頑張ってゐる青柳が想像さ

服威特閣が解唆されてゐた國際職権東京特閣十七日麓』かねてその

続は十六日ナポリ鏡ベウトウア速 はエリトリヤ各が避了るに突し続空世職ミラリア 聴して居る、カ機切迹に伴ひ伊政府は空軍部隊を 中隊を塔帳し外

にロハマ十六日務國通』最近の極 「、現役兵總數八十八萬 一、現役兵總數八十八萬 し目下イタリー早島内に残留し

大國ばかりか中小國にまで愛想

日本のエチオピア援助説、業より他愛もない浮説だが、瓢成なら

帰盟の權威愈々失

たが続、ノールウエーは職職をいたよって盛々その勢力を失いというでいるとの勢力を失い

しよ。こんな響了さんを前に置いてお願さま、早くお上りなさいまった。

より長崎鹿兒島行

愛戀十字街(188)

出世成功を望む方は

給仕から東京市の局長

一般所の跡こそは、関人の事なべき出世の鍵だ。

手記』の二篇、橋置をお奏り致します。

◇キング八月号を御覧◇

橋本八百二繪

して以月一日附競会

できているとしきり懸むつて降りました。 野さんとしきり懸むかひとしきり懸むつて降り この店さきでとまつてるた。 て行つたあと階解は衣がにかかつ にに入つた明子は、後妻をはは た、行つてさはつてみた。 離をつけると、 野菜な酸酸の平常着からは、 彼女の移り者がただよつてく は、 彼女の移り者がただよつてく おあった。 ではつたりした。 かるやうであつた。 ではて、 先妻から二郎でおまちでが その着物に餌をつけて、なつかが その着物に餌をつけて、なつかが その着物に餌をつけて、なつか 「まア、 光朝から二郎でおまちで 御座います」

所新 一とうに懸いてみた。から覧と さら云つたものの、明子はすぐ ない ない ではんとうになどの ではんとうになどの ではんとうになどの ではんとうになどの ではんとうになどの ではんとうになどの ではんとうになどの ではんとうになど 御座いますね。 だがから続き一つて、書棚をながめた。 させず 御座いますね。 だがから続き一つて、書棚をながめた。 させず 御座いますね。 だがから続き一つて、書棚をながめた。 させず 御座いますね。 だがから続き一つて、書棚をながめた。 させず 御座いますね。 だがから続き一つなど、 変しが低いますな。 ではんとうになどしている。 そしてそれ 御座いますね。 だがから続き一つ なせず 御座いますね。 だがから続き一つ なせず 御座いますね。 だがから続き一つ など ではんとうになどの からになる からになる からになる からしつて、オホホ……何んにも でんしつて、オホホ……何んにも でんしつて、オホホ……何んにも でんしつ ないがい はいますな んでは 御座いますね からしつて、オホホ……何んにも でんしゃく からしつて、オホホ……何んにも でんしつ ないが はいますない からにない からに

失意不運に泣く方は ◇キングハ月号を御覧◇

兩腕を失った少女が更生

井 元 元 工夫を見よ! 立こそ一心になれば何でも出るといふ事態を読るものだっちょとを選ばしていてれば何でも出るといる事態を読るものだっ 勇氣と希望と

繁昌を願ふ方は

◇キングハ月号を御覧

◇キングハ月号を御覧 の上達を願ふ方は 0

宮城道雄師の藝道秘訣

が したので、ホントのイー 東に、三味概の名人と脳はれた壁墨脈でいる様、古ので、ホントのイー

冒險痛快譚の好きな方は ◇キング八月号を御覧◇

話の種が欲しい方は ◇キングハ月号を御覧◇

快に笑ひたい方は

◇キングハ月号を御覧◇

マ た一番面白いるのは登しい何とでも大震さられた。 一本 とセブン、水駒と五二郎、房江と鶴のたが、房江と鶴のと、房江と鶴のでは、一本 とセブン、水駒と五二郎、房江と鶴のでは、一本 とセブン、水駒と五二郎、房江と鶴のでは、一本 ともできた。 町台い名小説、講談、落語、夢想

御寫眞は胡家橋の農家を御退出の皇帝陛下

で宮にムツソリーニ首相では対場太郎氏は十六日 武コンミュ

杉村大使ム首相に に言明

を設表した

映像の大きさに散激して影響の映像の大きさに散激して影響の

料製器は拠してゆくない。

就業者が倍加して失業者がやり

集確定してゐる、この數二十萬 軍團を命令一下召集の準備を整 軍團を命令一下召集の準備を整 へてをり一九一二年兵は既に召 である。この數二十萬

別三

地方の地震 敵の強敵、続いて中國

| 東州國代表によっ | 七日館装で公布された | 東州國代表によっ | 七日館装で公布された 附屬書ごも官報で

諾威國も脱退せん

具崎大將

紀太郎大将は陸相の招電によった十七日義國通』新敬音問記

遷新總監談

經濟共同委員會

置協定公布

を聞るといふ

統制が必要

現役をも勇退か

その進退注目さる

百萬を突破

國際監監に又一つの脅威、それは

ノールエー

明子はふるへる手で靴のボタン

から、突して御心配なさつたり、 から、突して御心配なさつたりしてはいけませんよ。この近くには覚楽を重も御 とれ、何もかもよく心得てるますせんよ。この低の年齢になります て、何も恥しがることは御座いま

七戶、华懷四

幸促

角寫眞を撮つてくれる

主義的描葉よ・ 快く朝の大氣



量中、新竹地方に たも强震襲

死傷者百四十餘名に達し 震源地附近は被害甚大

者三十五名、重輕傷者百十一名、全壤家屋六十餘戸に上つてるる『東京特電十七日韓』十七日年前繁時二十分與臺灣新竹、臺中兩州境地方に可なりの强震あり、影響地は去る四『東京特電十七日韓』十七日年前繁時二十分與臺灣新竹、臺中兩州境地方に可なりの强震あり、影響地は去る四 竹南、苗栗兩郡下

被害最も甚し午前六時現在 れ、墨爾德督府の倉庫は全場した 全土に 感ず

新竹市内は 被害なし

タンク破壊

一齊に活動を開始す

| 民もずり、職長官舎の煉瓦線は節| は製飯地以北は被害なきも警問、いては麋傭へ附けの三號金庫が二| 新竹市内は被害なく、電信電話器ところでは新竹州下の苗栗街にお| 工事を待つてゐる 傷心の凱旋 態調査並に世帯調査は最初の試みという。

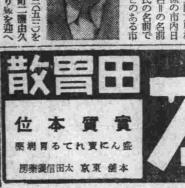
百二十名の傷病兵が思ひ出の澎洲を後に十七日出城はるびん丸で傷 百二十名の勇士たち

を大連署に屆け出



導ともなり多大の期待がかけられ 「窓」」、浪速町にて 法政チーム あす來連

各方蔵の期部を集めてるた



滿潮(午街 (日八十) 風の東北 様模雨曇 時五〇〇分分

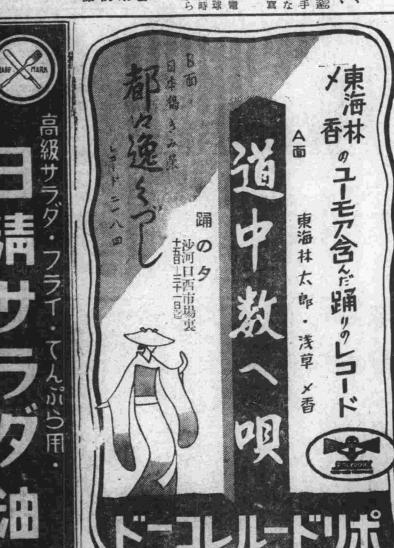


八の名で借金 上役の印を偽造し 市內兒玉町三番地灣鐵社員信泊所

まんまと騙った男逮捕さる

一 遊覧を職僚、国出での五時間後近十 百貫、須貝両刑事は形人の人様、

同志社野球部【新京電



ひに各地とも被害はない機構

には復働の見込

(=)

零時頃中國地方、四個の北西部、 震央は山口縣 『奉天電話』京圖線水串狀況はそ 見込み立つ 京圖線の復舊

北支からソ聯國境

示してゐる

接客業者健診

第三回滿洲産業開發學徒視察團の一

一九日大學來連

する

上海の酷暑

三百七十八

書熟の新記録を出すことであらうこの調子ではまだ ()有難くない やうな有様で、眞憲は更に御話の中にでも関ぢ込められてゐる 戯曲研究に

國境 方面の現在の情況を

時代の歌曲歌等の目的で北平へ終禿艦大學教授士屋明治氏は支那元 くため十七日入港ばいかる丸で來 拓大土屋教授

程ある、この研究は私も鹽谷元の戯曲は元曲選と云つて百

大連の試合日程きまる トあす來連

心器のばいかる丸で來連した

合せのため東京高等

るが、

籠球界の覇者

文理大チー

萬年青ドロ

改五時より大連一中

グル俱禁部戦(日

優れたる

第三木曜會

青っなんだ版は十六日西公園町一桔梗町四十一上原英夫氏方の萬年

製鐵所

今月末來征

對實業第一回戰

滿鐵宿泊所に

ヂフテリア

代日本の種を相」と題する講話方外氏の「アイヌ語より観たる

一一見小とん

河

大連市伊勢町 (滿銀筋向) 電二七八九九

默謝

恩

延長

九名、郷華八名、原装性皮膚病十五名、郷華八名、原装性皮膚病十五名、呼吸器病二十五名、其の他二名、呼吸器病二十五名、其の他二名といふ内閣である、傳栽性皮膚病患者等が食器との他を繋がと 版を實施してるたが和くその全版が五千名に動し過酸來數重な健康診 に達してゐるがそのうち 殿を思ひ大連署殿を思ひ大連署際 東が戦明した、 それによると 戦死者遺族慰問

死者濃腹を許ひ慰問のお菓子を配力會低に満洲事變以來の市中の戰

左記日経の下に大連ニテールと数に統合地に麒漑中であつたが、一次統合地に麒漑中であつたが、一次統合地に麒漑中であったが、一次統合地に麒漑中であったが、一次統合地に越北中であったが、一次統合地に東京が、

日と

活倶樂部戦(満人チ

近線各地に聴戦中であつたが、1 十八日 對黒猫俱懸部職(漢人チ野球部一行は野戦の如く斬鯨窓曲 なる期後を以て迎へられて居る日本魔球界の覇者東京文理科大學 チームとの警戦は各方蔵より非常

ママレード ヲハタ 爽やかな

常盤橋天満屋ビル下

御菓子の御用命は

電二・八〇六

七

連盛進商行

デワーの

ビールスタンド

近

日

開

店

固定給付女給募集希望者は連鎖街 デワーの酒場に御申込下さい



(各高級食料品店にあり) 愛信電略タイレンカクセイ 受信電略タイレンカクセイ

果精の 純天然果實 スカツシュ東京の 純天然果實 スカツシュ 天然果汁を…… あえて御物めす



選集

純絹 グラニット地ズボン

たいこれにといるとの一日でという一日によっているというできることに

第二回發賣 *二圓廿錢

會商スマーケ

摩博 监 合 創 榮

X 線 完 備

入院隨時

腎臓.

血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病

電二·六五六五番

肺門淋巴腺炎及赀高不良呼吸器及消化器慢性病

WHOLE MILK

元入輸

ンヱリオ

配なした

三规佐士阪大

計會式條勞出除本日大

に資東百貨店支那みやげ

業株式會

用意を

人向き商品に

歴然、苦心の跡

早くも招待客と約定を見る

當限を中心に

高粱は躍騰

賣方の優勢買戻して

大連初日の満洲見本市

汽車は日本の汽車で

來たのは大同二年

滿洲商社のマ

2

セナニ

は
職衆の増予問際
面に第二次擴張
本天工業土地會社で

はんとのか

野易路議會でフォーブスを見は極い 東市場機楽の終果について極く報

述べ、更に支那の經濟狀況につ堪へない

極東市場の視察旅行を終へてニュ 1ョークに無事請養したが、全米

ク極東經濟視察團は數ケ月に亘る

器の如きは全然當つてゐない 擧げて所謂ソシャルダンピング

進出を促す

日滿直接商取引

奉天見本市に際して

市商會が極力斡旋の方針

との機械的影響を影響することにとの機械的影響を発に続し日本商人の機械が開発を発に続し日本商人

より地方満暦の見太市取引に際し回見本市を機會に奉天満路はもと 回見本市を機會に奉天繭商はもと十四、五、六日に開催される第六 つて置質的な効果を期してをり、

るものと期待され幸先よきスター は前年を凌駕する好成績を擧げ得 は前年を凌駕する好成績を擧げ得 に増して異常な期待種に蓋を明け

漁業交渉停頓

縦人の入植も明春が上る筈で 展覽會

大連市産業課土艦の土産物医管金 **才狀** 大連数聚型電腦管点

に對しソ聯側は國營漁區は當然漁區は同數たるべしとの我主張 南洲林檎のシロップ、ジャム等

競賣制廢止反對等

ソ聯側の主張内容

多数たるべしと主張してゐる

支那の窮狀に

財政援助が必要

紐育で米極東視察團長報告 配人が新京に機行實業部常局の承急、新方針に基づく同社の事業を 概花市場に法ぐ方針でより微騰し、 標とし

長西田氏來連の哈爾 三井洋灰部副

が極めて進步した機

手を被つてゐるものを織つて見るに態勢してゐる、中でも非常な織に態勢してゐる、中でも非常な織 土佐ハタンキョ 廻営初の一回

ウ軟調

正があればそれはインチキかモ

赴安 山內電々總裁等

日本では遡信事業は國營なので

奉麻一八







新規擴張計畫案も漸く成立するなど內部体計數聚は死と除次大飛徹 のよりなきことが利明するに空つ 窓の要なきことが利明するに空つ 窓の要なきことが利明するに空つ たので、この機會を利用して内地企業家 たので、この機會を利用して内地企業家 鮮人移住地内定し 買收交渉に入らん

にあつてはこれがため養方の優勢にあってはこれがため養方の優勢にあったのみで一等で一郎の手合せあったのみで一等で一郎の手合せなった。

四パーセント、昨年同期は就業一干五百四十二名、失業率四・八

本年から買付

採算本位

滿洲棉花會社方

辿ったが一、

四十

五五日ン 一九三千枚 一九三千枚

十四三銭高、十一限一銭安と遠郷十二銭高を示したが、九限九銭高

東亞勸業の計畫進捗 すべしとの我主張をソ聯側峻拒一、組合漁區の制限規定を嚴重に 大連土產品 れ、電気部管局より経済の所識公れ、電気部によりを表した概化の一手も、最大の特職とした概化の一手も、最大の特職とした概化の一手も、最大の特職とした概化の一手を表している。

が値も前市と

の市場の中電倉庫に の市場の中電倉庫に がず、場外は良品 ができ、地物は出産 ででき、地物は出産 でできる。

めて自由なが場より探覧本位の質 をは一般機な質付商人と同様な極 後は一般機な質付商人と同様な極 りなった、関ち今 は一般機な質付商人と同様な極

を限度とした最低相場を基本としを限度とした最低相場を基本とし

メッセの織々た

るほか、政府指定の三十一ヶ所 記し間の見解に

子相 二〇四五 二〇四五

本語のでは、 本語ので

六四四限

佐定医院 岩代町/停留所中間 電二六五〇二番 婦人 入院 府 科 流 八 院 語 意

病

院長

鳴尾

直

門雪

蒼生医院 大連市三河田二

を明確的のでは、

十大連

番代 地河

ナニワホテル別の

室料 ス付四圓五十錢、五圓、三圓五十錢、 四

第一回 第二回 第三回 漫 講 11.00 2.56 7.00 地 雷 火 組(前) 11.07 3.03 7.07 地 雷 火 組(後) 0.13 4.10 8.13 資 島 1.10 5.07 9.10 日曜(二十一日)午前九時押映十一時泛湖入場 の方廿銭割引致します

春に影近戦像の影響により現大学 る粛洲人經營の金店、及び銀煙業 を東州人經營の金店、及び銀煙業

に依ればに依ればに依れば 全國失業者 昨年より減少 び貸付を環治が

六十八名、失業者は三十六萬七駅業者は七百五十九萬九千六百 大力であるが、交通銀 大力であるが、交通銀 大月一日より定期預金 大月一日より定期預金 大月ではその 大月ではその 設布されて以來中國

十萬元の預全

東京株式

粕米梁豆▲粕米 埠頭 在

引四門 際

戻

満洲財界の名

笑 見 質なく

総条 米福現物十五安、 ・ 三安、印棉一留比高、 ・ 大阪三品は株式安と米的 水れに各限二圃郷み安に客社 原館状、當市は安値に小口は の買物あつた 総柄 約定月 値 段 四 の買りあるつた ・ 大丁三 下 村 一〇四五一 同 十一月 一〇四五一 同 十一月 一〇四五一 同 十一月 一〇四五一 同 十一月 一〇四五一 糸低落

今くの 過ブ見を 渡世三世相 で見る本 変世三世相 マリヤのお雪 にフ 調力 十二時までのフ な1

大連卸相場(計) 十月限、三五 、1500

渡世三世相 2.55 6。 マリヤのお雪 12.00 3.55 7。 十六夜日記 1.25 5.20 9。 十二時までの入場者に限り落下三十銭 7.50 9.15 終演 10。

第二十六日な大公開 開開生演 小町 が 展上類太郎主演 小町 が が 下二 十銭開放 で 一 刀 流

預金、 0

銀塊及為替

國通」滿洲國政府

海 充充充充 毛 吴 亳 吴 元

神戸期米 前場寄前場引 限 10010 100111 限 10017 100111 限 10017 100111 大阪期米 前場寄前場 服 三次 三米 服 三次 三米

月 数 月 前 一 前 1 節 1 節 1 元 前 1 節 1 元 前 1 節 1 元 前 1 節 1 元 前 1 節 1 元 前 1 節 1 元 前 1 元 前 1 元 前 1 元 前 1 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1 元 元 前 1

金宝宝到本天票 物 1001*大3 物 1001*大3 物 1001*大3 小本天國幣對全票 1001*大3 一时的票

相

飲後屋質后

副曹に剿する賈行委員は土人日午後三時官即政友明徴委員、陸相訪問

|哈爾濱特電十七日發|| 編ソ國境河川におけるソ職の不法制整や越境事性が治財されてゐる抗概、またも蘇聯の不 、採金隊を不法射撃

流する中、十一日附近を航行中の航業職合局所屬旅客船大康號に敷助された 六菱館中し、機脈部は破壊され、縦は漉れに愛せるより外なく一晝夜下流に向けて押し流され一行は賃す館を無いて棚が深意味は日章旗を掲げて航行中、劉岸ソ聯領からゲ、ペ、ウニ名が突如射撃し斗戦事件を惹起し兩國國境の平和に暗影を撥じた、七月九日午後三時頭大監神と震神の中間端突蛇附近アムール

關東軍幕僚會議 北支關係軍代表參加

重要協議事項

今後も定期的に會合 新方針が生れる識ではない、而し

開東重と支那駐屯軍との完全な連 の開東軍司令部における際僚全機 においては今後の北支新領に開し においては今後の北支新領に開し においては今後の北支新領に開し においては今後の北支新領に開し においては今後の北支新領に開し においては今後の北支新領に開し においては今後の北支新領に開し

たが、厳倉後左の如く鏈表された一後四時間に亘り重要常見を交換しで懸點から微響を述べ、次いで前

四時間に三り重要銀

状況、次いで大臣より軍害極査 て、先づ参謀次長より願東軍の本日の参議官の會合は例會とし



嫌が極めてよい 電影に出かけ 電影に出かけ を無能は を無能は

着手した、明年早へ週水する部で ル窓に駆き艦へ海裏護場歌頭に乗り出し、新監潜水艦十隻の全部に乗き艦へ海裏護場歌頭に乗っ 地窓に駆き艦へ海裏護場歌頭に乗っ 地窓に駆き艦へ海裏護場歌頭に乗っ を高い、新監潜水艦十隻の一種に通 伊海軍擴張

でよい、政治家は無論のことだ 和協解決を概念、イタリー政府のが諸君のやうな若い人も焦つて はいかぬ、今もいつたやうに急 嫌を見出すに苦心してゐる驚情だ いとはがない、無論ノーモ から、理事會はいよく 所会の意見 から、理事會はいよく 所会の意見 がに至っても直に仲基を慢を任命 れっションではいかぬが、ゆつく びに至っても直に仲基を慢を任命 れっとっては弊きないと、 から、理事會はいよく 所会の意見 れるなくては撃害百田だよ なは魔相は二十四、五日頃轉地の スローモーション論一くさり 軍事行動を豫想してその合法的場が、その後英熊両國政府は事態と

先づ金融互助から

高橋武官談

側軍事豪議官會談後、忠軍事委議『東京特電十七日報』十七日の定

々軍事参議官などの容 は二長官で決定する。

某軍事参議官語る

宇垣總督と會見後

3

北支の日支經濟提携に關する

天津、大公報、の社説

その代表的なものと見ら

《新京電話》朝鮮激兵司令官持永 持承憲兵司令官

らるのうちは末だ宜し民衆が國土い▲要人連が首都へ寄りつかぬく

潜水艦十隻建造着手 政治家連の矯正が悲癇であり捷密

支那視察團長フ氏强調 一、全来、電易評議会においては十六日午後盛大な歌迎午餐會を催し、午餐會には特に敷設するだかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方區々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方面々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方面々にわたり何等の統一なく、ために通ばかりでなく、通貨幣制止においても各地方面々にわたり何等の統一なく、ために通ばありの官電的な財政上の援助は現下呼緊の要務である、支那の更生を管現するたる。過失の証券を課人と関係を開き、といては、大田の様に対した。

何等話す程のものでないと則提し高橋北平駐在武官は會議の內容は

数大な打撃を興へてある事は否定出來ない

びあで騒奉の豫定 いではなかつたが、内容

支那鐵道現狀 新線ご豫定線

れば、概況左の如くである 一、隴海線の無實西安間老素連雲。 山西の資源隙æ 中である る新線並に豫定線の最近調査による新線並に豫定線の最近調査によけ

に計画版少將を訪へば言葉少くな に土肥脈少將を訪へば言葉少くな

決意新總監の 職なく真剣な意見の交換を行つ陸軍の指導統制について各自腹

昨日の参議官會議

れとも近頃成都還へ移転したのかと海であるとか客 ならない▲國民政府の所在地けならない▲國民政府の所在地は らうともはギビク 盟であるノールウ 関であるノールウ

新露西亞風土記 大竹 博吉 定價二 順五〇 送料 一六種

◇無料進呈·

平 1 松原含 山田 淮 著 1 四线

松島守

門戶開放は事實上價値なし

急務

書改められた快著である。 でんとくだいて一般讀者のた でんとくだいて一般讀者のた でんとくだいて一般讀者のた でんとくだいて一般讀者のた でんとくだいて一般讀者のた

開院宮邸に伺候

政友委員ご林陸相國體明後問答 郷を記上十一時半退出した郷を記上十一時半退出した

【東京特電十七日酸】 政友會の國 聯盟特別理事會 愈よ八月上旬招集

支 を任命出來の場合は理事會が仲裁 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 でした。 で を帶同十六日あじあで來京名古屋や將は繭洲視察のため五反田大尉

博士波邊或城場四大河上與國人之时定便一圖五〇錢後四時

全一册 定仮一間五〇銭

主要目次 最近歐洲の

汽車【出頭】▲ (午後四時五十分) 山下太郎氏(日魯海灣電視) 本諸宮鹿四郎氏(藏路總局貨物課 人話宮鹿四郎氏(藏路總局貨物課 長) 際任▲ (午後八時) 石橋美之 介氏(關東州廳保安課長) 新京へ 「到着】▲ (午後一時三十分) 佐 藤吉三郎氏(奉天遊園地株式會社 藤吉三郎氏(奉天遊園地株式會社 で表員) 渡東ホテルへ

支那社會經濟史 上海 一四线

露西亞 縱 横記

章

と日滿の不滿

の速開を望む

平方キ

口

現場附近には野岸に外雲監視兵のと現場附近には野岸に外雲監であるが、脚橋であるが、脚橋であるが、脚橋であるが、脚橋であるが、脚橋の大きに乗り、大きに横っている。

別個の外家國内にでも別個の外家國内にでも

髪に犬養氏が拉致された際で意を

その儘になって

ラステンゴール東南方高地を視惑。

は、南京政府が北支の背情を

を以て北支を律せんと、徒らに二階から目奏、つ北支人民の休戚を度

ブロッ

ク

の策動ど

がす如き態度、行動は一切執ら ないし、電部としては感転の責任 ないし、電部としては感転の責任 で観透回避する健前から、問題が で観音回避すると前に引込む

うな一種の製圖が際むことが、基 ・ 一元老臘像からそれを可とする

正の障頭に立 正の障頭に立

過般當地在郷軍人分會對靑木民で左の如く聲表した

自副議に解決せり

北つてるる。内野省のかってある。内野省のかってるる。内野省のから、既に選舉権に就能の合金の大野省の

ふので、療験

れたが田(秀)氏や 則内閣で滅相の椅子

いふだもなく

は影戦の通り工費約六萬圓を投じ

校々舍入札

チチハル小學

て日本小學校を含の一部を新築に

極の謀闘が潜むことが、甚

齋藤內閣再現說

内府の椅子を繞る消息....

通選擧の主旨を徹 投票の時間

記者圏に語つた。

漁洲國の人口密度

のでこれだけは廣洲國に購入されたき標再込んだもの〜質上値段の たき標再込んだもの〜質上値段の 方言言記職での影響に従る解析

んだが、在營口の亞細亞

會議の議題は

地方民には打撃

營口亞細亞石油の閉鎖

現有資料を綜合して調査せる全滅 が、之に先だち廣州統計磁響が るが、之に先だち廣州統計磁響が るが、之に先だち廣州統計磁響が

質と同時に演洲退却を決行し、先 | 向且つ四千噸の納税濟品を有する有する亞細亞石油は瀾洲國石油製 ひ、近くなは第二回移送を行ふが【響口電話】然口三家子に工場を | 月無一回貯油の他方面に移送を行

解日野家に撒んであたところ、最近 用が顕著とも激減し各社とも經濟の利 用が顕著とも激減し各社とも經濟

北支の情勢一髪により膨慢者がドッ

獣した結果、

旬商況左の如し 大豆强調 哈爾濱上旬市況

ソ聯の劃期的新計畫 実してゐる。 會設置 業審議

三あるとしても自分の本常の目

1・政府は北極圏を通過東西両半 ・大野側を進めてみたが窓々側値で より興備を進めてみたが窓々側値で より興備を進めてみたが窓々側値で まり興備を進めてみたが窓々側値で はたので今夏を期し北接 を関したので今夏を期し北接

が成立に一時期を動するものと見れて成功の"態"には北極歌学路の常で成功の"態"には北極歌学路の常いで成功の"態"には北極歌学路の常いで成功の"態"には北極歌学路の常いでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、ソウロールでは、アウロールでは、アウロールでは、アウロールでは、アウロールでは、アウロールでは、アウロールでは、アウロールでは、アウロールのでは、アウルのではでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのではでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのでは、アウルのでは

外蒙側の小細工?

審議會を設置する事に決定、此のは意々明年度大掛かりな朝鮮産業

犬養測量手の樹てた

. 標識を何者か撤去す

間であるが一両年度に

▲豆粕 日本市場の大需要期經過 市況は、俄然南支筋の貿易譲頭 に活況を呈し一日現物市場に於 に活況を呈し一日現物市場に於 歌化し旬中の安値一〇

所戸七五二といへば、

ます、海洋領壁は何處

壓放送

らうといる奇特の士 前つて見る気になる

の均衡を確立するに決定した ソ聯民會

として哈爾濱にソ聯民會を設立す る件については去る四月以來北線 哈市に設立 においても間下諮問第四號に加へ 及び東北出身の代議士等によつて 及び東北出身の代議士等によつて 及び東北出身の代議士等によつて

ので、その計畫所要費は一颗階り

るものである、心してこの東北級七億国といふだ大なる数字に

ば北海道廳の拓殖計畫によって同

る、東北藤設備の目的は例へ

ソ聯代表者等は早速哈市及び特許可の指令を寄せた 月十一日附を以て設立

北原の設置の目的を以つて實行

最 近 間 題

文化塵箱出現

火鷹幣は地下

俄然・活況を呈す

大汽の配船充實計畫に伴ひ

海上商戦激化か

いても相當重要關心を注いで居り

青木氏失言問

一般演奏機能により必然がに指続その 他の同航路における軽波は非常な がお客め目下大連汽船においては がお客め目下大連汽船においては

從來の老朽船を際し新造船を配す

題圓滿に解決

常地青木民會評議員の失該に続いて、哈爾濱十七日敬國通』去る四月

の後安藤特務機關長の謝停で十七野在橋軍人分會との繁争事件はそ 湖旅行 旅館は

審議十四時間

緊縮案決



兩江愛護會

特別権職より安慰機關長の名を以終額職等意集圓繭に解決同十一時 中井憲兵隊長、谷口分會長、青木 各沿線における総路要素村務会式 において黙認、哈藤より作中繁新において黙認、唯識より作中繁新 委員長に満水〇〇〇司令官、副委 愛護會中央委員會は十七日牡丹江 門、寬城子で濱洲線は九月に入 一十七日より四日間双城堡、密 二十七日より四日間双城堡、密 一十七日より四日間双城堡、密 が、横道河子、海林、建稜、桜

支配人來連トルコ阿片局

の後期の節を受け車事会職に少悪 場で武田地方事務所長の批量代表: 場で武田地方事務所長の批量代表: として 及び礼員會新京職合會代表として 大なったが中、山西県前郷東東 東理事挨拶 今回氏斯蘭丁。 「新見電話」

●朝鮮人 五、五三月、1回、 ●朝鮮人 五、五三月、1回、 ○五一人 ▲強州人 四六九月二、五二七人

◇小説、賞話、よみものを満載。ズバ拔けて面白◇小説、賞話、よみものを満載。ズバ拔けて面白い雑誌です。本當に萬人向きの雑誌です。我が國家と國民の今日明日に就て少しでも何事れが選別、外には鹿細亞に對し世界に對する歴史的講進。非常時といふ言葉こそ下火になつたが真の非常時的活動に入るのはこれからです。今かゝる時代に『こくみん』は唯の娛樂雑誌ではない。本す。全國の有志者籍君に支局設置の御盡力を順ひたい。支局は諸者擴張の機關です。 「を記る者籍君に支局設置の御盡力を順ひたい。支局は諸者擴張の機關です。

○それには先づ『支局設置案内』を一讀して下さい。御請求にはなるべく二錢切手封入のこと。 東京市神田區錦町一丁目八ノ三 順ひたい。支局は諸者擴張の機關です。

癮店

花柳 病 科

光畑医院

海嗎阴

職治 療開始

路

大連市紀伊町二三(電車通)電話ニーナレの大田番









P 轉口稅、輸入品分類案內、輸出入稅表 H 定價金二圖郵稅金八錢

あるここを特色さしてある 代辦を俟たずして手續を完了し得るやう最も新しく最も實用實益的に著作されて 代辦を俟たずして手續を完了し得るやう最も新しく最も實用實益的に著作されて 税、輸入品別類を想別丁寧に詳述し附錄さして手續系統略圖、輸出入稅表、轉口 本書內容は滿洲國稅關の組織機構より說き起し國幣ご稅關、各種フォームを挿入 本書內容は滿洲國稅關の組織機構より說き起し國幣ご稅關、各種フォームを挿入

元 大連

圖們の戶口

株立し海東田の耐人が居中で忠敬 相に持つて行つて、鈴木侍従長と

も入つてるるやうに思はせたり見

から、その日暮しには寄り起安へれも今急にどうといふことがない

を軽入し、能来一口金五萬圓以上 はテチヘルに居住して現に賦悪金 はテチヘルに居住して現に賦悪金 楽者に入札せしむることとなった の建築調賞をなした事のある調賞

を助むといふ説もある。 が第日ブー

兩半球連絡大飛行 恩々今夏決行

内以行十五

☆然し淅洲の如き大陸は



には低気階か高気懸か分らない ピンの標準頻繁を知らない我々 ピンの標準頻繁を知らない我々 うては如何、またそれとも各地 の放送するサうにせれば極端味 と思ふ。(T・H生)







産典業を始め、適切なる行政を制として数に東北廳を設置して 【東京特備】生活産業状態を 東北廳問題 後藤内相の意見



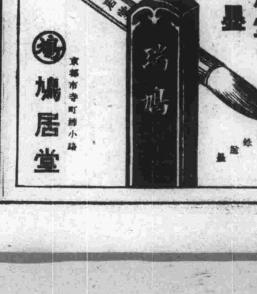


#誌こくみん支局募集 月刊こくみん支局募集

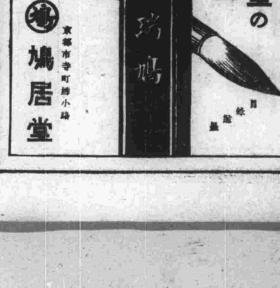


帰居堂の









名實共に一致せる

百二十頁で定價十錢の新雜誌

凉味を展げる

波静かな沙崗海水浴場

十百五

秦天】奉天に海がないとはソ

「なつかしの海は揺く」と題した 婦女子向き と云つたと城沙崎融長は近頃宣傳に大意で で差詰め で差詰め

婦女子向き と云つたと

好適な

日歸り海水浴場

ナラして五十分もとの沙もかげらふ頃、暮ゆく海

一派ると同十時十分には

午後五時二十二

に着く、沙崗海岸は驟から電家

して注目されてゐるが、

編成により近時情報は迅一、保甲を單位とせる情

一、蓋平縣

はおいます。 は、柳條遠は唐の貞観時代高麗 下御巡院の地柳條邊の際史を繙 を明かにせんとした 下御巡院の地柳條邊の際史を繙 を明かにせんとした で御巡院の地柳條邊の際史を繙 を明かにせんとした 工量を築き、外熊に堀って、東陽波門に至る間に 藩蘇文が鴨緑江より ない。また、それがす

し都を瀋陽(奉天)

なさしめたるも

力には蒙古狩獵民族の移植あり

◆…安東が離かだ から何つて見ると解程ゆとりが出 ・一安東が離かだ から何つて見ると解程ゆとりが出 ・一安東が離かだ から何つて見ると解程ゆとりが出

地味に歩む安東

等務取締役 太原清逸氏

のではないかと考へられるから預金の増へて来たいかと考へられ

交通を開くと共に異三種

篇征伐に始まる 清朝以來豐饒の地

江南一帯に憂色松花江増水

幽歌吹奏を合圖に徐市長開會の正刻一同入場を終るや軍樂隊の

結成式は盛況裡に終了

弦のる時の國

一時五十分瀬洲國女性等式は型の如く進めら

滿洲國治安の鍵 保甲法の効果顯著

(音林)連日の陸雨は容易に晴れる無配もなく照つては降り降つては降り降つては降り降つては降り降つては降り降つては所りで松花汀の水量・致一減とは所りで松花汀の水量・致一減とは所りで松花汀の水量・致一減と

全員の

割五分が

確實に引き揚げる

舊北鐵ソ聯從業員の歸還輸送

三日で愈よ終る

奉天省への報告

喚起し縣內の治安上多大なる効により牌內住民の自戒心を容易に 警察における銃器取締上の補験一、戶口調査の補助

一日も降り續けば江南一帯は

み留まるであらうと 後に於ては三分の一は 残しないであらうと 変視が のと信ぜられてるたが、

きに対しては入會を担 等に対しては入會を担

初つて巌洲國に

業組合では失業員に對し

^{物職} 法學通論

H

本民法總論

決開始の営初は薔従業

向した教員を防正式

吉林で發會式 滿洲國々婦

| 「古林」 (古林) (新後の守り古林瀬州國國 | 「古林」 (新州人會の総成式は十四日午前十一時より省立女子中學を講覧において日本順佐門、戸海、森岡忠領事 | 「一時より省立女子中學を講覧において日本順佐門、戸海、森岡忠領事 | 「一時本り後の守り古林瀬州國國

海なき奉天の

唯一の納凉場

滿日游泳場愈よ開設

白系露人

八間に

職業組合が流行

赤系の歸還

を機會に

者は極めて少數であるこ

るなど被等は成るべく範疇を残く もて相互に密価しないやう大策と なつてゐる 图體往來(十七日)

小學生二六名同上列 別車にて連山關へ が車にて連山關へ 除七名奉天よ

死熱の奉天を逃れて行くが肝腎の漢神の流れは市民に魅力 原を終うて 藍鷹島へ沙崎へ、 本窓崎、 郷頭へと水を求めて 『春天』 御を持たない 春天人は嘆意の太陽の放射に響いで

徒らに遠田が盛んであるため我社では歌者慰安を乗わ

三日職、鎌日午前九時より午後六時まで衝河中の艦に御天人を日光と水に観ませやらと十四日より八月十五日巻

奉天の唯一の納京場ノ満日游泳場ノを開設し開場中は日間、毎日午前カ岸コート

水、日曜にはその都度ノ資操し

る批判者を失つた構しさがあり

人か續々引揚げるので自己に對す

となつてるたが、北線接收後ソ\ して凡。

流行となつてるる職業を選じて同業組合

の引揚げその後の弛緩を

五名一列車 原二先生は人並み外れた監督の 照二先生は人並み外れた監督の 照二先生は人並み外れた監督の 明には 無い難、突き出た布袋肚、眦には

體を揺がせて大股に、 な産も彼を見ず、彼も亦女達には 人中を描き

には三時間位の舟遊び に、治安の狀態は絶對 に、治安の狀態は絶對 に、治療の佃家蔵子(デ

下に見ゆる渤海は

むれば

寒れことのない所で

などしてるるうちに貼る太り、僧 などしてみるうちに貼る太り、僧 で、を握みを返した。下信に戻る と瞬を難し寝蓋に横になったが、 と瞬を難し寝蓋に横になったが、 ト無関し、茶を飲み、菓子を食ひ 馬二先生はあれこれと三四文づ 本で、はと戦れの一概をもから又二時りほどしてとある。 をいてるた。道の左戦は山に といい、山を背資うた菜や耐の門が で、山を背資うた菜や耐の門が ので、山を背資うた菜や耐の門が ので、山をですった菜や耐の門が ので、店と戦れの二概をも も戦れの遊は大抵野け遊れれ、 茶屋それに門目を設つこと 占められてゐた。

名新京より四二列車で公主領北州立臺北第一中學校生徒二 列車で資気 員二四名新京よ

り ひ、入るもの出るもので階段の往れ 変ひを難してるた。風の吹き渡る ことに服のほひ が人の 鼻を撲つ た。

れれ、放展・・・・」と言つた。馬二先生は「なんてう手合ひだ、助名大・事を戦闘するのではないらしい。 と、一人の男が叩頭してゐるのが ちにんで内の様子を顕つてゐる 少女が降って 來ました」と言つ すると傍の男が「一人の

電話の問合せ等ありこの游泳場は早くも好評を博してゐる

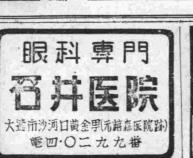
五日より開場したが水、日の催し物には早くも

白砂連らなる長汀

び川等を行ふ事を競表したが、第一日十

未綿厚司作業服スポン 蓝 長 森島 田島 州永 京古 著院 著 贈呈を無見された二七巻を批清水・目録を東京市神田島神保町を表示が、 **魔 時期停法**解改訂 山小切手法註解 龗 政民事訴訟法解釋 羅 四.語 * 店

部 二.九四六四



京控訴院前野順一先生著室側三四九十

日本債權法各論

送料 ニ・六〇

日本債權法總論 | 選輯 三、八〇

日本物權法論

送料 三・〇〇

日本親族相續法論 灣 二八〇







も見て居て融ろしい程成してます(安東) めること」なり云ひ得ぬ悦びを慰いる思さなくても一般が婉談とい

今後就後の守りとし又 振りで實現した講だが、

記察の女客連は散を成し、膝を多い高い魔笈をなしてゐた。 繁二の山門を入ると、融階にめ がおいのでである。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一の高い魔笈をなしてゐた。 一句。

かつた。

をやつて功名大事を判断出來るな 馬二先生は「あれ共が神おろし

| 出産に記載以来統一年 | して大々的婦人運動を起す そこを出でて、電響器に差しかにかいます」と繋がの変いのでは、大力たの変勢の数は転々しい電場では、一般に動かる力をの変勢の数は転々しい電場に、一般に対したの頂きを触つてるた。目前に極めは、小門があつた。小門をくより入れば脱々とした底があり、底一間とは水平した方形の頂が動き、一般影響をした方形の頂が動き、

のであつた。 一年は順内に入ると一揖し、財工先生は順内に入ると一揖し、財工先生は順内に入ると一揖し、財 吳の率根近子電公の際である。馬ので立著つて茶を飲んた。大願は で立著つて茶を飲んた。大願は り荒すと、見ざれが順を聴 を横に折れると、 直ぐ目の前に大願の門が見え

新最

など警察な検理が一般、 馬 など警察な検理が一般、 一般、 馬 たと警察な検理が一般、 一般、 馬 など警察な検理が一般、 一般、 馬 など警察な検理が一般、 一般、 馬 など警察な検理が一般、 一般、 馬 など 二先生の眼前を持つて過い 二先生は又一つの羨雲に遭遇した

が置めた。その中には花園も豊富かつた。左手に見出した門に釘つかつた。左手に見出した門に釘つ

を、中央に一脚の机があつて香 部閉めてあつた。内を覗いてみ は中に入つて見たが、機の謎は全

『神おろし』でもやつてゐるらして



小池隆一先生著

債 民事法講話 龗 二9 各 論卷上 秦版總布上製 完價三円五十鎖 = =

債權總論 監







透明

手形法義解 定價四円五十銭 送料卅三銭

セロフアン

(九)

小堀保先生著

壹億貳千 五百八拾萬圓 数シマス

壹 億 圓(全額拂込濟)

商業調査 親切丁寧ュ取扱とマスカラグ 特に 用 状 當行信用狀ュテ御旅行ナサー 会 世界各地向送金亨御便宜ュー を 世界各地向送金亨伽便宜ュー を 世界各地向送金亨伽便宜ュー を 世界各地向送金亨伽便宜ュー

てあつた。この観覧で数記名となどで占められてゐた。寺や部

偲びに際長の示し

作ってあつ

雲高らかに波音に和しコーラ

警隊を出し種々調査し脱衣 ラユーして来たが、奉天驛。 らかに遊部に和しコーラス

個家域子が土道奏土に愛術に洗漉して往時の海賊 奉記者蘭一行十名が十五人往復(一日)二圓七十人往復(一日)二圓七十 共に海岸に赴いて

三日里の鞭は起上るなり、城隆

横濱正金銀行於 大連市 添鵬 電話代表(2)三一六一番 振簪貯金番號大二二〇〇書



北支經濟提携に 大阪財界は靜觀 石原産業が乘出すか

滿化の資金繰り

能能の如き激からず咳嗽事業に乗 に誠し際に進取的な瀬戸石腹酸素

との電影及び演繹の態度を継続し、東亜組合電現の"壁"は複影艦二百においては一般になけ表面冷靜を一完全に意見一致をみた、而して新 五十名に加へて百名の新加入者を 綿糸布賣行 の報道に前しり、大学の教育に前しり、大学の教育を大道商権を決動すると いては現にオッタワ駐在加藤公使してある、配してカナダ政府におしてカナダ政府にお

沈默を守る

と大差なく本年は北畿接收の鵬架を表すれてゐる、相場は今の處昨年

前年比四割増か

ける瀟洲國輸出人質影響況左の通 滿洲國對外貨易 五月總額は八千萬圓一

依然建築諸材料需要に伴ふ輸入 八六、六五九、〇七三二、四七五、八九二、九八二、九八二、九八二 七二二、五七〇減 中央會が組織されて以来、これま構制國と漸嫌されて以来、これま

满

引續き満鐵で保證

向ふ一年一ケ月、低利融資成り

八分配も確實か

孙怀

高量で脂ひ來たところ、その排版 一番の歌い受支援の寫替手段一千二百 一番の歌に出でず昨年二月編化振出し

九屋四分の三、二ヶ月切り雪の歌一会年は四月分が五月に悪感した野村、平川、竹村等の組一像で同じ閑散季ながら六月は、名手段で野村、平川、竹村等の組一像で同じ閑散季ながら六月は、

滞荷生糸の

墨は七月に入り更に供給過剰人気 【東京十七日殺國通】人線澎
東根一可能とされてゐる複様である の安値を示現しついあるが、これ

上旬綿糸輸出高

に繁殖し高粱、大豆、包米等に傳じ、大豆、大品変田に整盤数件、次素 害虫が發生

安東市場會社

では、大概音樂が附いたので感べたが、大概音樂が附近して新用途及び新歌術について研究中であつたが、大概音樂が附いたので感べ

米年度から 養極的にその 需要者

後場市 況(平七日) 浮動

市

資本金十六萬五千圓で誕生

八月十二日に創立總會

(日曜木)

六月は賣上高激減

滿鐵商事部雜品販賣數量

せようと、先づインド方面へ一萬一年来だけでなく民間の生彩をも

鋪裝用タ

が六月中瀬畿商事部総品脱敷的
五月水瀬州土建界の不振が喧ഭされ一のであり

五月分の四百四十五願は

俵は滞荷生糸、髪りの四千を輸出することになりこの

『安東電話』新蘇曲折を經て安東

八郎で前月の八百四十六郎に元るに、繪装用タールは三百

、随五割七分の

世との間に挟まつて五、六兩月は器 などの工業 との間に挟まつて五、六兩月は器 などの工業 との間に挟まつて五、六兩月は器 などの工業 かられるかがつわであるが ある

その他の六月中郷品 を示してゐるのは注

奥地買氣乏しく

閑散に十錢方低落

上旬大連麥粉市況

五三〇 一芸の

千七百株、重枝洋行千二百株、 一十七百株、重枝洋行千二百株、日本水産 一十七百株、重枝洋行千二百株、日本水産 一十七百株、重枝洋行千二百株、 一十七百株、重枝洋行千二百株、 一十七百株、重枝洋行千二百株、 一十七百株、重枝洋行千二百株、 一十七百株、重枝洋行千二百株、 會社の營業について今後とも なは重枝洋行の魚菜果物の營業に

十一日より三十一日までに株

五十株で

財政全權法に基き 百億法の緊縮政策

財政緊急合第二十號

梅津勘具御

安 二二七 ▲五六九

一弦へてゐる關係上、先

| 大人戦を会布して一気に百億フラ

十三袋の入荷を見たのみであつた 上り前間に比し値少ながら五萬袋に 上り前間に比し値少ながら五萬袋に 一般の安値が後額されるが、現在駅

八絹の操短再擴張 供給過剰に必至の勢 **満鐡商工課輸出係の業務を** するか1下本人の意思を照合中で 中央電所駆戯に郷出し引躍き眺在 中央電所駆戯に郷出し引躍き眺在 と なり商工製のロンドン財任員を施すること、なり商工製のロンドン財任員を施する。

者は悲鳴を揚げてゐるシーズンに入らず需要

特産中央會に委譲

シーズンに入らず需要能く取引素なつたので調度製造し、ガソリン能か三分が至四に降り、ガソリン能か三分が至四に降り、ガソリン能か三分が至四に降り、ガリン能が高されば神は末だ 軍部方面の大口取引は直接納入と等の販賣の妙味は全く失はれ続局 商

管合北北星

大森五六

橋爪健

質施により従来の石油類は事資總 情でされた総果石油、ガソリン等の網値は一定さ で、ガソリン等の網値は一定さ で、カソリン等の網値は一定さ 横洲國石油事實制の 妙味を失ひ

卸賣業者悲鳴 石油専賣に

機は八萬六百九十二畝に直り農民大豆等の被害獣からざる機械で配大豆等の被害獣からざる機械で配大豆等の被害獣からざる機械で配

式響明は差控へるものと見られて

講談 小說 60 の面白い話 大日本雄共 器 ◇理想の妻◇ 秘な女の肉體を離れ 談社 男に 最深井英五氏。風貌 這を期待される人々 高田義一郎 草間八十雄 時局に躍る支那要人早分り りかせたくない 正憑 Ó 哲大雄乘 スポーン界の經済内幕話 を語る…尾崎行雄

~~永田秀次郎

公

小汀氏得意の人物論

世の中

ウラのウ

一竹田悌彦

花村哲夫

中山楠雄

諏訪三郎

(七)

はニペンスの代りに一ペニー おられたもの、これらの人々

であるわけです。

上げるのは樂なことで

ジーランドの切手が最近二五 変られた二枚の稀有なニュー

って来られ、こらく紅百枚ば

らすことで、それが出来ない時は 対眺の出来る人を呼びにやり、自 分は離れた者の行方を見張つてる る事が耐勢です。離れのためによく分らなくなりますから、離れた人は最大限三十分記は眺かる見込

ランドに一萬二千の切手が送 ころでは八十年前ニュージ

八五五年、一校一ベニーで

高く賣れる

幸促

○酸で費れました。これは一

その當時新植民地で兵役に服

れらがニュージーランドで使とであります。とにかく、そ

とであります。とにかく、 かり残つてゐるだらうとのこ

してゐた兵士、水兵の使用す

いふので
東東家に高値を呼ん
用された最初のベニー切手と

なくなつたら、それを水蔵まで揺れくもよいのです。響を残つて響れ

八五四年ロンドンで取跡され

日

稀有な切手

の手祗の多くはイギリスに送がありました。からいふ兵士

先う經難に自分で飛び込

ンドには一八五五年製行のビ

ンクの切手は少ないわけであ ります。切手蒐集家のみると

で自分たちの手紙を送る特権

過野が一番恐ろしいのですから、出ないものらしく、気附くものが よいのだが、強れたとなると聲も

生物が始まるものです。この時早年 生物が始まるものです。この時早年 大力に表が始まるものです。この時早年 き激 に発射的に及んで来 なは続いであると、今度は て危險に陥ります。助けを呼べば

中 疲れた時や、入るのが概な時など 膨んです。 たださへ膨脱不足を書さのための は矢張り紀 かのふほか 外に疲れて自由を失ふといる側はん、イザ跳らうとすると、思ひの かで続く人は概覧験に自信のある

こんな時には入るな 次に 渡を喰つて離れるの

年

中に過労になった時、冷え過ぎた時などで。薬するに無理をした場合です。 海で溺れる主な場合をあげてみると第一に病氣、疲労を押して入つた時、

大連中學校教諭・宮畑

彦

ンジによって確水した

(久保田晴雄氏談) =薫眞はグロシニア、アルセオラリヤなどです

役所更賢、又は同所の

なく、第三者としてのなく、第三者としてのなく、第三者としてのなべき新事態に対して記さるべき

を濁音「ダイレン」

夏期聚

家庭

校の注意

シリンジは葉裏灌水といつ。キシニア

ものがあります。これはシリ

から足を下ろす場合は必ず手の運動で充分身體を浮しつ」、そつと おや 見で足を切るのもこの用心

危險信號

た一般を表すっています。 ない がい がっぱい 一般を表する とです。 とれば がいまなことです。 これは かまでかける

葉を洗ひ、植物の同化を助けるた

水をかけると葉の僻から膨胀してめです。但し植物によつては東に

よく身體の調子を考へる事

番恐し

100

の召集日と學級園手,人日 御賞影下賜記念日(下藤 組賞影下賜記念日(下藤

記、本社/県藝部釣だより官製へガキ、住所、氏名明

上から全性に

歪め

れた記録

大連市

スプレイのニ はシリンジと で水に

藝

日】△水冰大會(常報)△休暇中小學校行事 【十九日·金

吸に合せて押しゆるめします。

いけないものは、大體に於て栗水してやります。スプレイをし

學

すぐ縁の縁へ

八が溺れた時 大概水温が三十度位ありますが富っ大概水温が三十度位ありますが富った。 人つてからの時間 窓に継ぎされて知らぬ人はない響いが足りないからです。次にはお露いが足りないからです。次にはお露 は新しく内地からの人は でせう。一寸注意して置きたいの 當地 の水はずつと冷たい

簡單な人工呼吸法 ち だいなり着物を着せるなり濃め は せて解伏せにし、話を撒でつまみ は せて解伏せにし、話を撒でつまみ は せて解伏せにし、話を撒でつまみ 陸へ 上げたら、片殿を立 など不可能でせらか。(市内・増 など不可能でせらか。(市内・増 らか、又その手術には危険が伴る術でもしなければならないのでせ

小小

かせて歌後の胸影の下を皆分の呼』間といってでせら、手術を吹の最も離監な方法は俯伏せにね手術をなさいて、人工呼吸を腕します。人工呼 む父

◆サラリーメン蘭むべし……「サ **智慧の** ・ は割に少いやうだ、サラリーは、もともとラテン語から 田たもので、「兵士が鵬を置ふために選ぶお金」といふ意 かである、東洋には「米融の料」といふ意味を知つてゐる となって盛んに使はれてゐるが、その意味を知つてゐる といふ意葉は今日外來解化 ・ といる意葉があるが、類 ・ は割に少いやうだ、サラリーは、もともとラテン語から といふ意葉があるが、類 ・ は割に少いをうだ、サラリーは、もともとラテン語から ・ は割に少いをうだ、サラリーは、もともとラテン語から ・ は割に少いをうだ、サラリーは、もともとラテン語から ・ は割に少いをうだ。サラリーは、もともとラテン語から ・ は割に少いる。

ゝいがのなん



ウインドウを通じて…

などと、やはり洋装の方は呼言る に着換へて足を組む。 「浮きの酒香たのがあるわねえ」 「あら、あんたウキがいるの?」 ☆…「木織の水着なんて駄目よ して、彼らにエロだわし

長過ぎるやうですが、お靴のコンピネー ことが、はきはきしていらつしゃるやうで ☆…タプリエ製の洋装は少しスカートが

ルをかついだ達 お作れのパラン ヨンなど、お棚 子と共におとな りお暑いことで しい好みです。

たい水を使ふ起よいわけです。か水温の低いはど多く入るので、冷。

☆…町から海への奴想を誘惑は すといふべきである。

てゐるものがよく、いいのと思い

が使つてあるのです。炭酸ソーダナップルなど種々の香料を用ひますが、シトロンはシトロンの香料 ら何時までも重い甘さが話に残つ てゐるやうなのは思いサイダー ◆……聽い砂糖を使ふと、 ずのマヌカンは綺麗さつばり水者

有量にあるわけですが、一般にサーをいる限りでは何れも同じです、 勝飛した炭酸ガスを含ませたもの す。砂糖は大きな細胞な結晶をしば水道の水をそのまゝ使つてゐま 水を濾過してゐますが、ラムネ 砂糖から假 を 電見の圖を描いて で で 売井が とのある君

お歌僚のところに思をし た織士は、常時の制造へた人は影田がでも三宅高僧となった一方意僧と歌道では、古て三空高僧と歌道では、大で観磨の細道では、

きます。何とか治療の方法はありの疼痛をうつたへ、陰寒も腫れての疼痛をうつたへ、陰寒も腫れての疼痛をからかに、陰寒も腫れて 若し治療の方法があるとすれば手ませんでせらか、個数示下さい。 顧 豕 運動などすると 問 庭 下腹部が痛みます からですか。(市内・19生) 愛劇生、何時も御憩心で 電影監験を辿って大連との直野 と思ってるます。しかし大艦は と思ってるます。しかし大艦は なすつた方がいゝと思ひます。 又手術をしたからといつて御心 配なさるやうなことは先づない を思ひます(今井三郎) たが本當ですか、 ●を行ふやうなことを聞きまし けれどもその具體家は末た競表 秋の競翔會 やるならば何處

飲料水と 三名記は、荒井壁町 その歐線の底が にったかく御雨人敗迎へ とかく御雨人敗迎へ とかく が膨々ある 鬼魔を歩いてゐたい 僕を知つてゐるか が荒井崎僧に手紙 して嘗て水脈然で

響はない、何かの問 といつても先方は

持目神

子は育て蟈蟲は絶せ

国習マクニン

雅友錠 サ・110・

回本

トーマホ・ルガーリ

香氣の高尚 谷姿の美麗 の優良

りあに合組費消及店藥・店品粧化物間小・店貨雞名著の所る到 就二十二百團書私連大 店理代總洲満 會商ルガーリ 京東

章環花

「の

一大藤田主計

名の有意識的變更に就て 稔

雜音上或なる

タ

村中· 辺渡

新(2)七二〇〇



驛で痴態

ある(寓真は桑野通子)

細鱗河は假橋で

來客徒步連絡

星ケ浦に

キャンプ村

運輸体止の狀態にあつた京圖線斯一げて復盛を急いでゐるため、『圖們特電十七日義』水瓢により「熊線の被害師所は引鞭き至力

を財訴として亞細亞婦人職職は常時意識普及並に婦人の保健向

一十日から

けふ午前中に復舊か

の場合とないのである。これでは、大学文化の最高がに楽した微川末で、文楽圏から瀬州関皇帝に献上のクお覧人形々は高さ叙一メ

線と淡声の太い斜線

入連觀光協會

設立促進に決定

十一名の創立委員任命

きのふ第一回協議

奉供・遠征の途に

全國都市對抗野球大會の

州外代表として

都市製旅野球大会に州外都市を代で都市製旅野球大会に州外都市を代で

下に朝鮮郷田園部連続の途に就く野監督、室井マネイギヤー引率の

御會葬御禮

男

親橋戚詰

皇帝に、お染、を献上

久枯々物門りに因む優雅な人形である(大阪特信)

女學生の斷髮禁止

まづ東京府立第二高女が實行

| 東京特電十七日競| 女祭生の職 の九割までは歌琴、日本女性学の意文の田中検長は今回全校五百の | 松田園総交相の音楽により歌琴家は壁く御法度――東京附立第二 | 破壊が各壁機で叫ばれ弦に所立と呼ばればにいる。

間の細鱗河の大

頭山突破

般參加者九十名

異色は女優桑野通子

七日酸』昨年秋の日本

態的態度を示し、衆人を憤慨せし懸官の懸切な影響も即かず却で何

輸ギヤ

1

人を奪還

護送中の巡査襲はる

七人組の

辻强盗

女五名を襲ふ

谷川巡査が観察

断髪は必ずおやめした

た花媛御覧たる折総をつけられたし、今後日本郷道の彫郷運動に乗り物性にのぼつてるるとの日間出たく日本帰道を整像し、自本帰道を整像で一門空製式を行つた。一般の歌響等があつて式を閉むたが、窓である、なほ全國ので懸数を呼び膨取の手により生れた。 島中将の訓練、今井陸電省人事局、き全國の金螺たちに呼び敷を呼び膨取の手により生れた。 島中将の訓練、今井陸電省人事局、き全國の金螺たちに呼び敷を呼び膨取の手により生れた。 島中将の訓練、今井陸電省人事局、き全國の金螺たちに呼び敷を呼び膨取の手により生れた。 島中将の訓練、今井陸電省人事局、き全國の金螺たちに呼び動を呼び上げ、

か、定である、なは全國の家庭から花のである。 なは全國の家庭から花の

賈業家あがりで眞の東洋通

人生

かねて奉天加

實滿對抗

軟式庭球

兩軍選手決定

行の隣に領事館を置き別世界の感で12だけは場頭島の中心者上銀

全國の令嬢に呼かけ

本婦道を再建

陸軍花嫁學校の新卒業生

婦道會結成を決議



通』全米水流選手を選つたアメ

に配って選鉱の途に就いた、何ほに配って選鉱の途に就いた、何ほ

【サンフランシスコ 全米水上軍 日本に向

自繭

将車諸共

の實施對抗較式遊嫌戦は來る二

り 品質 價格 マニラシガーの 代 的 製 品

MITSUBOSHIYOKO.

英問屋 江副洋行 養子3484

一間引摺らる

馬の鼻先に衝突して

使傭人香爐礁」たまゝ數十間引きずられ頭部其他連入船町一番一蘇は自轉車諸共馬車の下敷となつ

| 変病院に収容手當を施したが根當|
所員が駆けつけ直に同人を壊町博

(甲藤)、寮病院) (諸方(民政署) (山馬)、寮病院) (諸方(民政署)

(第四(日清日刷)(因歴(電業)

運

動具。

山本運動

具店

チオの御用は専門の

000

滿 巡官を拉致 の國に潜入

(株山、野學會) (山田、安學會) (水山、野學會) (山田、安學會)

て税職で用達をしたところ紛失し ソ聯側引渡し要求

鳥鐵高級職員捕はる

織 一胺 一碳 富森

ダラー

フ號坐洲

美装は足許から

街

履物

は

3

リや履物店

日本各地名産

物

一流国産品·RCAビク

大連連鎖街

電三二六七〇

門司港の沖で

沈默の勇士

軍用動物表彰

時爾濱大直衛萬年筆商久川雄之助。 ・ 一を一が内地から商品を仕入れて

箱師捕はる

四國外交部北嶺 るに至った、

歯科

冷船舎社プレンデント・フーヴァとした上海酸神戸行の米國ダラー

山、五湖、中疆寺湖

Joy of the laste

登名產

極上 干气

口多

子

9

一十分頃間門海峽を通過せん

出級七月廿七日

労務に服した/ 花獣の勇士/軍用動物に對する表彰制度を計

殺國通》陸軍では人も及ばロ機な功労或は多

今年度は六十

数次の表彰を行つたが今年度の表彰は軍馬四十八

れる事になった、右の中門を授興されるものは軍馬、

が抗議を

大田

に 對し極度に 憤慨し 強硬なる

馬君・早大卒業 坐洲した、 意報により日本サルベ 號(二萬一千事) は門司港神にて

滿鐵社友懇親會

たが愈及一社會人として野球に精 つるやにおい 大震元理事を始め

各地で大人にあり

(東京) | 大連市界産街四丁目二四 大黒屋栗店 電話四・九八七四番用文字 | 大連市界産協試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方用を表記している服薬療法も無効の方最後に一

世界各國酒類・食料品

は十五日附を以て早稻田を卒業野球倶楽部に参加した大馬勇士

進することになり再び同倶樂部に

いるの

いはまるからい

本市 午前九時から大連

五 新餐州製墨武二ンを引致本書へ引 際密警戦人ギャンク数十名が手に 長谷川避査は已むを持つて同派人を彰 長谷川避査は已むを得つて同派人を彰 大きれを以て曖載を張りて同派人を彰 で、一直際に続中した秘密で、直際の被 大きれを以て曖載を変貌した 大きれを以て曖載を変貌した。

はれわる





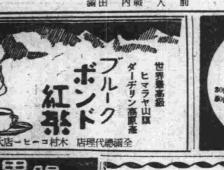
















で●受験を

































生きた心地はしなかつので、山上の人々は、い

と自分の名をよぶ女のだが、鉱と自分の名をよぶ女のだが、鉱

歴史たる街の有機に、

沙州





弱電流及X光線 事實特許NY式

他デ経對學ビ得ナ

下天

眼

場馬

V

市內有名藥店食料品店、

及び菓子

店にあり

 ∇

一法方用使— 之りとを湯温後に場乳哺

回敷へ加をクルミナコに に座即でけだすか動り揺 すまりなと乳牛糖加

 ∇

乳代

三銭切手五枚封入申込マレ 本部試 乗 進 呈 家傳名薬

外手廻製粉 丸・久・製・ 粉 斯停電河雲東區東市阪大 所業工田保久 番五〇〇三末機給電 る淀にすは洗 えらか決プ

梅井内科 医院 東京皇宗金融

種タオ

性病

科科X外

X 外 光 線 科

大連市三河町四

温泉

X 整形 粉科 科科

を補促するホメオパシー神経衰弱に 服 裁断師·赤津秀雄· でサービス いたしまず

未津洋服店 大連愛容町三二元東署後座路)



社会式株油醬田野 達用御省內雪

電話二・五四九六番 で爽かに晴れます でご・五二六〇番

滿洲版

發賣元

曇後睛!

仕事や勉強でした肌のて暴つた頭も

院

カチ卸金綾部商店 井上醫院 生殖器障碍

性病 軟梅帯下海病 醫中野

藥部號劑

·自分一卿金一圓二十錢 図、蹇氣消沈、性的神經衰弱等に適す

港代理店 福音 音 洋

行

多的別般 満日社印刷所

岩

殺整

皮膚精動 大連市西通り 大連市西通り 重富醫院



製造元 著名醫院御採用 神戶市二番町 談神戶衛生實驗所大阪市道等町 談武田長兵衛商店

社會式株菓製治明

種京 ● 京東

消化不良、鼓腸 類が見下痢・線 類が見下痢・線 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動

ル、醱酵性下痢 て、現今膓疾患治療とを阻止する作用顯著な 敗を防止し、有害細菌に於て、異常醱酵・腐 知名醫家によりて 盛ん を殺滅し、毒素の生成 菌 化 膓

に處方せらる。

35-686(0)

D (-)

日新にシラ師熈並にフー空電部隊の機銃を交へ三萬五千の一定した、その結果戦線における伊一の総制なれる今日陸五日殺國通』イタリー「アシスト民態を動き、特科除並に一大軍を東阿の戦線に派遣するに決」鑑かに高僧なるがた

渡邊總監

の横顔

部内切つての讀書家

慢儀正しく温厚篤

があったとしといはれる程で常に本いまた。 書に耽つてるる、大将を批辨しては 書に耽つてるる、大将を批辨しては といる様に要監をつかんでは した」といる様に要監をつかんでは した」といる様に要監をつかんでは を持ち運り、可能をも利用して設 がまにいる様に要なる。 である。大将を批辨してなる。

は天晴れ曲塩平九郎の極邊りまでは天晴れ曲塩平九郎の修邊りまで

豫算均衡確立と

經濟活動振興等

方面へ退任疾夢のため十六日午後、竹中町一両氏は新官寅部及び關係、瀬麓理事を彌斯退氏した山西宿郎

熱河參事官會議

竹中山西兩氏

退任挨拶に赴京

大統領令の

とぬ大將も馬術にかけては誰に

また動員

は次の點につきイタリー政府の方の紛争の處理を圖る事が出來ぬとすれば、イタリーの具體的方

合、イタリー政府は法律上如何 盟において紛爭が商議される場 的根據を明示する必要あり、聯 の根據を明示する必要あり、聯

を援用して自國の行動を正當づなる論據、如何なる具體的事實

、國内爲替料金取正等につき研究信爲替交換、滿支國通常爲替交換、滿支國通常爲替交換

込みが立つたので久しき敷裳のいったが、大棚他より補充するの見

現につき具體

蔵相の考慮を

ところあつた

航空國策遂行

問題、北支情繁につき報告監滅を 村を游励し、健康人事実践、粛洲 村を游励し、健康人事実践、粛洲

林總裁歸任

一國會議を拒絕され

英政府更に折衝開始

伊國政府の方針を照會

幸设

州低

のお仕入は

龍明僧實行委員は十六日午後三時『東京特電十六日最』政友會の國

履

政友明徵委員

林陸相ご會見

公債消化前途

悲觀の要なし

深井日銀總裁語る

の金融情勢

然ない、

小誠意極まる回答に 關東軍斷乎たる態度 羅爾有光商店 、嚴重抗議

せるハイラステンゴールの不法拉致事件に對する不誠意極まる外蒙或所よりの正式回答に對し一兩日中更に嚴重なる抗議を提出するに對しては斷乎たる態度に出づべく事態の推移如何によつては問題は穩當重大化の関れあり成行注目さる、滿洲國外交部でも十五日

るる、なほ満洲國外交部では

ては、衆議院を代表する正常

選舉日を公休に 各派代表、政府に要望

歌に選撃日を國民の公休日となす を手交し、これが動行を求め、 はを手交し、これが動行を求め、 定例閣議報告 意見交換あり最終

謝大使伺候

制護長は直に首相官既に赴き隣田 州東京十六日殺國通。十六日の定 見一致を見たので、選田、権原正 『東京十六日殺國通』十六日の定 が常然なすべきであるといふに意 二人女の見名。司はお子母に

月十日および十三日暦句録事官、 によれば、日ソ海郷懐紗既託に職 によれば、日ソ海郷懐紗既託に職 する郷四、五回交渉はそれよ、七 する郷四、五回交渉はそれよ、七

カズロフスキー間に行はれたが、

交渉の中心問題たる漁風競賣制度

ついてもソ側は飽まで三十二銭五き意向を洩したが、更に換算率に に賛成の意を表し、その處置に關意族保養についてのみ我方の提案 してはソ側に一任されたき旨を述 計協定に就てはソ職側は消費が 版して曜に我方の要求に際じ無 停頓の形のまく交渉は次回にいづれも左程の進展を見せず 上に引上げんとの意向を 展 王家に侗族、養任焼撈を記上摩通 と 六日午後三時三十分種町葵町の李

られ赴任の途十六日午後六時半着回ニューョーク領事に轉任を命ぜ 井上領事赴任 駐滿大使

内國為替料金も

感よ近く

滿洲國為替料金統

來(十八日)

滿洲鹽業會社

八月に創立總會

『東京十六日殺國通』大日本際空 ・ 関係の 東拓、 横線等により計畫中の横洲 東拓、 横線等により計畫中の横洲 における 繁田 財源事業に開しては 汽車『到着』▲(午後一時半) 林卓賞造氏(大谷大學教授)遼東ホテルへ▲井上釜太郎氏(ニュータ領事)▲(午後十時半は)と)林博太郎伯(滷馕總裁)▲館 澤忠氏(滷饈離津建設事務所建築 港上氏(滷饈離津建設事務所建築 一里1ヶ領事)▲(午後十時半は)と)林博太郎伯(滷馕總裁)▲館

を眺く選びとなる模様である、右を眺く選びとなる模様である、右を眺く選びとなる模様である、右を眺く選びとなる模様である、右 位にあつても君國 大将が教育郷の大将が教育郷の に於いて何等 武人は如何なる地

一寸、是非語さなければならな

男だ

分に感じ、それを味ふやうな悪し 青棚は、子供のやうに純真を自

■アトニー症、食傷、た

等其他種々の胃腸病に對し、根本的に

LT

ながれでる意気のなかで、

後も部内に一種の指導熱力を有 まで荒木大將とのコンビによって まで荒木大將とのコンビによって まで荒木大將とのコンビによって いたことも歌て異とするに足らな去つて軍事参議官だけの閑職に就 子さんの部屋で待たして頂きませい用事があつてきたのですが、明

必然である▲人事政策の要論は如 が、青棚の自然な話し方と、立派が、青棚の自然な話し方と、立派 表要は見ず知らずの青年**㈱**士を「はア」 「ぢゃ、どうぞ、こちらにお上り

でどうも何んにもおかまひができ

之を強くする力 | 他に求めて得られた

ませんでし

「お婆アさん。構はないで置いて

低式は、天皇陛下部

東山御用邸に行

總監職記傳達

よりも必要なとは部内総舗の強化 常時に於ける軍部に於てをや▲何

と、明子の借りた二階に、薄暗



る事が多いんで網座いますよこ いつもお願さまは、早く 闘つてくる

いますよ。ほんたうに立成したますよと、映画ったん



ながれでる登頭のなかで、なごめられた、ふつくらと置か味さへも あたへられるやうな激音きだつた 子がゐなくとも、明子の性質から 何故

それは

を**メキキ** 較比と他 下討檢御 しまいさ 7





進出を職るなど考慮されてある 撤廢案 米國銀利得稅

が情選出民主第上院議員マックカ のため超過利得に對しその五納の 来級の思惑 松内山署長の 長歡迎會は十六日午後七時から

めんとする概念を鞭奪に拠出したアラン氏は今後右課税を撤廃せし 作状態に陥つてみるが、この結 を状態に陥つてみるが、この結 をやつてある、之はアメリカ 引をやつてある、之はアメリカ の炭源あり之に難し米内山緊急起トコースに入つて小川市長の敷地 所能、

蒙會者

三百五十名、デザー大連ヤマトホテル大食堂において から新興大連市の發展の他力ながら新興大連市の發展の他力ながら新興大連市の發展の に餌糠撻を乞ふ

び二月一日部隊の五ヶ師團、

を見たるを以

電点に下の音様側が 原した京都市中京管玉艦の端壁側 京した京都市中京管玉艦の端壁側 原した京都市中京管玉艦の端壁側 原した京都市中京管玉艦の端壁側 中京會滿鮮視察團

りたる者に 響感は恐れぬ 、更に町田酢 ででは死れぬ

漁業交渉は

依然停頓

廷的に参列御見送り申上げ、次で

かできだお願りになりませんの

十分蔑別事にて哈爾濱に同った後。市行動にて市内見物同四時三後市市行動にて市内見物同四時三 と述べて乾杯、和氣竈々裡に午後 はア、もう膝つてくる頃で御座

デからのがれて、しづかに落着い がしぶりで、あらくれた感覚の世 で、あらくれた感覚の世 とこの豪華なアバアトにゐるより た。この部屋にかうしてゐると、

愛戀十字街 ではなどが、やさしい情味をそえて でなどが、やさしい情味をそえて でなどが、やさしい情味をそえて 明子の部屋らしい美しさを示して 橋本八百二繪 (132)

八月新

事實は何よりも雄辯です、先づ初へ試用 (二十鏡)により、其心間をお確かの節ひます 常用しても習慣性を生じないからですにより頭腦を明晰にするからです

京電話』財政部廳舍南側に新権運署新廳舍落成 包

ら新願舎内で落成式を奉行す

崩壊浸水

が始まり風のまにノへ漂ふ樹瀬は暗黒の海上に點々たる光りを散らしつゝひろがり魔る壯観であつたほどの人出、午後九時常安寺はか市内各寺院の特襲艇が練り込み賑やかな歌്のうちに/精響流し/大連ロシャ町波止場における精震流しは十六日夜、盛大に行はれたが見物人を加へると一萬に遂する大連ロシャ町波止場における精震流しは十六日夜、盛大に行はれたが見物人を加へると一萬に遂する

司令官に宛てて當時の狀況を述べ

十六日東京、龍岡

を未然に防ぐことにする由

尖鉛

此分子の

引揚を拒絶

満洲里ソ聯領事館

東京神田・森大のカー・家庭田・森大のカー・家村

樂好文堂。

海上を覆ふ灯の船

ゆうべ精靈流し

を期待されてる の計選等は

豐富取揃

流線型油動車

東京靜岡間一時間廿六分

好成績の試運轉

を追ひ越す

- 大日發國通」開山屯寺

開山屯堤防

復舊見込立たず

運轉休止の京圖線

河水は減々に増水し市館に危険せの豪雨で布爾圖がは膨に増水延平の豪雨で布爾圖がは膨に増水延平の豪雨で布爾圖がは膨に増水延平

遊牧の民である、これ

診療してゐるとと思つてゐる

一定してゐない

龍井村附近

るたが、最近に至り言同の殿神をくべつて驚雨地の地下運動が

機高調では 中心に一般に こ く内値中のとこ

水禍におびゆ

の機響により膨らずも影響されたして一般機能に登

老未亡人

贈る

八度、北浦では新京二十九度、チチハル二十九度(何れる してゐる では脱順の三十度をトップに、鶯口の二十九度、奉天の二 暑くなり、最高三十一度までは解るだらうと若草山では膨脹では脱順の三十度をトップに、鶯口の二十九度、奉天の二 暑くなり、最高三十一度までは解るだらうと若草山では膨脹では脱順の三十度を合うで、十五日の午後一時半の三十度五分に難してはかなり は三十度といふ災害ぶり、昨年の今頃と比較すると大艦にお分で、十五日の午後一時半の三十度五分に難してはかなり は三十度といふ災害ぶり、昨年の今頃と比較すると大艦におり、北浦では新京二十九度、チチハル二十九度(何れる してゐる

最高三十一度まで昇らう 大連より暑い北滿

两氣の分布も

興安嶺が境界

七道溝、索倫方面に多い傳染病

蒙古地方病

研究班歸る

が何れも裕福な生活をしてゐるが何れも裕福な生活をしてゐる。蒙古人の數は少い

山般分割附近は三尺の水籠となり に遊し渡艦及び沿岸の交通は社し三長附近は十八南坪附近は五 **再建共產黨** りの電話によれば瞬門正は増

リンチ事性以來當局の不断の強感 一齊檢學 全員百八十七名

旅順警察署では去る十四日、前秋 間はれて心情問題を振供するに至った後の生活費を駆へた魔人の伝教が窓に を略粛に迷はせるに恐びず、 偕用語書を略粛に迷はせるに恐びず、 偕用語書

田商金版順支店長 対書修選、常任の

球場において同志社先攻で撃行動奉供野球戦は午後四時より闘

A對五で奉供勝つ閉戦六時五分

俱000 300 61A九 A A A A A

[奉天十六日殺國通] 同志此大學

奉俱勝つ



三百七十八 惟病者總數 接客業者健診





冶政野球團

ゲーム一回の処成艦を概めたが一大大學リーグ歌舞者としての質像

上海内外人選テームを根手に我生活内外人選テームは去る七月二日來配り

情けの偽造證書

任俠から罪の裁き

天・井紙・壁 紙・ハガー・量糸、光離・ヘルガー・量糸・大路・ヘルボ・ファ 発売売工・

然異ト禮讃ノ標的 産ノ粹!

高砂屋樂器店 粉店 金加百五十円以上

金二十八円以上各種

可回り可な (製園茶井三)

鑑んだ賊は十六日西公

御家庭での寫真は 奥様の御手で…… 連月入荷の新型力メラ

田 関領事に任命された、氏は生涯を 間のの忠誠を繋び一九二五年同

烈士助命 沖、横川兩土逮捕の狀況を語る の建白書

ジャック中将

(1)巻の濱爾哈

號九十百五

ルーへは日本の軍人で北京か 関人は何の躊躇もなく「實は

部の意見が一数し取扱金融にいたので神、権川南氏に動する

民で鬱軍の尾候五名が日本軍に

?處何は意眞

り流線旅行 母日曜日、熊岳城へ

小村洋行

年天・大連・新京・ハルピン ラの店

第三會場・新京キネ

7

賞會

◇十八日より讀者優待割引

つた。送続の繋がきこえて來るのでは話の繋がきこえて來るの

で日々數萬の人田とか、水砂

ることを御倉標づされるであらうが暗きぬくのである。

の音歌を捨て、弾土他力の最慢に 来法の世を賜破してある言葉を一

ルドして行く日活館ですら七月の成職は腱り香はしくないをのこと はまだしも、北端の映画館は竪竹ればまだしも、北端の映画館は竪竹

だ一人も得たるものあらず

大連映画館は中央 一本に、一番館駅線 をたがるそれでも 要がれの被感はま

はミジメ▲哈爾濱映藍館は日本一般語の三龍を起め、外人館何れ

日

がとするも、その道の如何に難く からとするも、その道の如何に難く

ですとて、何の職りがありませられ、 をは、だうたうと月総院の腕の が整は、だうたうと月総院の腕の

遊窓の整は野につといてゆく。 「――然しながら鴨日まで、然々」 の好まれて来た道は、自力無行のま の好まれて来た道は、自力無行のま

あるものを、強悪の身とて、頻響の下に、要らざる退身など持ち結

日解職は、そこに整へてゐる間と

ー お目にかょらう。 と云ふ上人の変響であつた。 と云ふ上人の変響であつた。 と云ふ上人の変響であつた。 と云ふ上人の変響であつた。 が、御都合のほどは如何でご御野示をねがひたい響みでご

現代劇の陣容

世間の道に難あり易あり、たごとく――佛法に無量の いへば、彼の龍樹菩薩も仰せられいへば、彼の龍樹菩薩も仰せられ

と共に、安製圏に独生せん 一と に並つては、あまれく、 讃々の祭 に立つては、あまれく、 謝々の祭 と は見ち等し―と有るとはりでごあゆみは見む舌しく、水路の形行 邦書三社

その準備に全力を飲法してゐる、、

の名作! 窓上の孤島に肚烈血 を躍らすべアリー を躍らすべアリー

花 賣 り 娘

小林千代子 廊

君をと僕

チーブンソン不朽て綴り出されたス

階 上 下

人大 ++ 錢錢

日活・全酸器「緑の地平

アベ・スレーオウ

ンプーチス・トーバロ 作原

往年の名畵 チ 化 さる!

花治

(274)

(可認物便郵種三第)

助 子朝野吉·子愛津高 演 郎太勝東坂

メトロ社豪華版 Ex P

機はすて、も 夜邊戀しや

本劑は 本劑は 賣發新 が 疾内 服薬ア

に効果著しく殊に安全にして其楽力たるや作用なく嫌に一日二回の服用に依り極めて

大連市乃木町十四番地

金一圓五十錢

痔出血等痔一切に卓効あり 痔瘻、裂痔、内外痔核 痒痔 脱肛

適應症

喫茶で洋食

特製ランチ

ビールはキリン生、

大日方傳共演

子供

名倉製作所 いかにも早いしりが痛くば のみ給へ、キキメが早いんだ

にあり品切の際は直接販電元へ創注文を乞ふ

發賣元

電ニ・七〇二〇3

服は坂本

酒場はいかり

軍事費要求を繞つて

自然増收論の貧困

は見込まれ得るかも知れぬ。 関に れば、二酸八千萬圓の差がある。 として、變りは九千萬圓で、それ どうして離め、どうして解説する として、變りは九千萬圓で、それ どうして離め、どうして解説する が至うじて随海重の電銀に振り部 かと問題の供きだ。この解きを

いては、一個回位までの自然情報 るゝ黴と、本年度のそれと 現成から推せば、來年度繁榮にお 分として要求するであらう

蒸し返される増税論

より既然五圓九十銭端みを鳴へ高い変市僧は過般の西日本の水害を小変市僧は過般の西日本の水害を必要として共販解飲による繁祝各位工変をして共販解飲による繁祝各位工変をして共販解放による繁祝各位工

(東京十六日發國通)大藤貨砂衣 一大月中野藩洲國、鵬東州、中華民 一國及び香港管影艦築左の如し(軍 位千国)

四五、七五七 圓(一分)の増加をなせるも輸入

東北小麥統制

六月中對滿支貿易

十三萬國の増加を見た 上半三百四 上上十三百四 上上十三百四 十三萬國の増加を見た

上半期出超七千萬圓

絹織物輸出 上半期六千萬圓

六月中における本形人

六月における本邦監備

し時節柄注目

月中の絹織物生産状況は總額二東京特電十六日酸)商工省源表東京特電十六日酸)商工省源表

されて來たが、今回チチヘルに新 | 暴業者は一年又は六節月の長期の | は輸出三億一千四百八十七萬二多金騰問廳に關する壁碑を除去す | 報節品の輸入に際しては同総合名 | 六厘)の藏ゆを示した、しかし、整韻別輸出に關職し兩國間に橫は して五十萬圓の擔保機關とし、本 | おいては六百五十萬九千圓(八三年前別輸出に關職し兩國間に橫は して五十萬圓の擔保機關とし、本 | おいては六百五十萬九千圓(八三年前別輸出に關聯し兩國間に橫は して五十萬圓の擔保機關とし、本 | おいては六百五十萬九千圓(八三年)減少し輸出入合記。

廣市物は總額の三割三分三

相織物生產

比九分の減

と変視されてある、而して産地相に 場は長江脈の洪水を織り込み堅誠 場は長江脈の洪水を織り込み堅誠 でなるが、常地では既に鞍壁諸品 であるが、常地では既に鞍壁諸品 の値下りをみたことって買氣深は でるるが、常地では既に鞍壁諸品 の値下りをみたことって買氣深は であるが、常地では既に鞍壁諸品

貿易決濟を果す

新興輸入組合

日滿間金融障碍の除去が目的

齊々哈爾に設立か

満洲國債の優遇手段

北鐵公債賣行不振に關聯し

起債市場の擴大要望

が國策的見他から貯蓄銀行に保有ってゐる、從つてこの際大蔵常局

第六回滿洲見本市

けふから三日間

會場は大連取引所

外米の輸入

七月中は六萬袋 特産値下りに買氣薄

日の招待日を待つてゐるが、本年 別その他一切の難備を整へて第一 連載引所を會場として開催される 微少し從つて第二會場は設けず卓は期年に出し小間數は百六十餘を

に辿って大 工業の地方分散

小麥以下四品に 五割の報復關稅

飛ど全蔵の態要を占めてゐるが、 東の職様料となってゐる魅力ナダ 戦復態機能であるため内地洋紙

到國幣 一〇三、六五

一鐵血宰相

٤

生讀本だ。血と肉とを盛った人間學の教科書だ

素晴しい傳記だ!実に面白

平だ~。と忽ち大

評判

してのビスマー

九六五〇

恐らくあるまい。しか

鐵血の二字に

を知らぬ人は

戻り 賣り

閑散强弱區々

の生涯を知ってゐる人が

かくれた逆境と憂鬱

凡ての人の中には秀吉と家康とがある。

傳を標識して、自分と似た人を探すことだ。

長期)

ところは其處に在るのだ。

説ではい

人あるか、彼に學ぶべき

その歳出は るだらうことは、大艦に於て標(が低するだけの力があると、 高硫

内務當は五千四百萬圓、農城當は四千百萬圓の塔加に撤らず、郡て

い。その失望と憂鬱と凝との中にあるのだ。彼い。その失望と憂鬱と凝との中にあるのだ。彼は、而も宮廷には疎まれ、凡ゆる迫害と闘の中から、彼は、而も宮廷には疎まれ、凡ゆる迫害と闘の中から、彼は、不能士として全議員であった。大學生として一年の大闘をなし、代議士として全議員であるのだ。彼は、

子である。

彼の生涯とそ正に小説以上の小説である。

(單位十酸) 十月 表10 表态 七月 表10 表态 軍位十 一月1000

安值買 物(單位錢) 10次0 公長(10次0 公長(10次0 公長(10次0 公長(配 安値 大引 品

期(單位錢)

北支實業視察團 観光が目的

奉天商議主催

となり、

教訓となるのだ。

英雄傳を讀む時、我々は自分の姿を擴大鏡で引伸ばして見 のだ。だから凡ての人に刺戟となり、警戒となり、 凡ての人の持つ美點と弱點とが幾百倍に擴大されて居る

當のビスマーク傳である。 著者の熱情と魄を打込んだ之が本だ。 單なる傳記ではない。著者の熱情と魄を打込んだ之が本雄傳を物しての鶴見氏の手腕は、自他共に許される天下一品雄傳を物しての鶴見か、鶴見の英雄傳か。―と評判される程に、英 著者鶴見氏である。

著者鶴見氏である。

「膨脹の日本」の素晴しい實行と云い、又々快著「ビスマー著「膨脹の日本」の素晴しい實行と云い、又々快著「ビスマー」 てるるのだ。だから我々と英雄とは紙一重だといきとが判る。 ピスプル金人生の苦労人を)、英雄傳に・名字大評判で ゆえに、何人も本書をよむらちに と、気のつく虚がある。本書こそ生きた人 なる程士・ことだり

それが處世のコツだ、成功の要訳だ 全國の 店にあり (〇三九三京東替振) • 川石小京東

雄傳のうちにあるのだ。
ないで、ゆゑに誰の一生にも起ることが英

英雄傳の眞價は、その成功にあるのではな

帝陛下御巡狩

御寫眞は胡家橋の農家を御退出の皇帝陛下

日

(刊日)

地番一十三町橋公東市進大 社 報 日 洲 講 献式 所行者 〇六連大巷振・號五三一調書籍

俊任に居正任命か 國府から蔣氏に請訓中



●るも歐米派の反對で行惱み中である『寫眞は汪(上)居兩氏』院長後任には司法院長居正氏を任命し一時的彌縫第ミすべく、

首都ガラ空き

南京に落着かぬ要人連

は長いこと 総々自楽して居

東京特電十七日 致 月一日 設合を見る陸軍の定期異動 には、大阪相が更に一應二長官倉譲の に期異動 纏めて上奏、御裁可を

が必要

し軍の献正

大将が反野して窓に動り斯の見地かりには一下段に 田る必要あり座 様は様に見る魔観画の異断衆を怪 成したわけであるが、之に動し度

がは陸相の搭電によ

報告を受けた波邊

林陸相を

全面的に支持

渡邊新總監の決意

で決定されやう今次 で決定されやう今次 で決定されやう今次

設置協定公布

重大問題に關し眞崎大將は陸相とるるがて見られその進退は注目されて要と認めたからであつて、かくるがで見られその進退は注目されて 經濟共同委員會

来 ・ 新京において日藤南國代表によつ で 新京において日藤南國代表によつ ・ 新京において日藤南國代表によつ 附屬書こも官報で

七日官報で公布された

右倉見に於いて懲婆大將は陸相の 議を開催することなく既定方針・一般に立て被とした後、重要協議を挙げたが 八月の定期異動は敗めて三長官を監は十七日午前八時東京購着と共 に陽し費意を表し之を全配的に支 持する決意を表示した結果、来る 原東京十七日義國通 | 渡邊教育縣 | 部内総制電化方針、定郷異動内容

諾威國も脱退せ

何等訓令せず 外務省當局談

伊國陸軍勢力

関際職器に又一つの脅威、それは 関際職器に又一つの脅威、それは

映像の大きさに散惑して響體の映像の大きさに散惑して響體の 陽明學講話 上於學會山田、準著 是價 | 圖 三〇錢

◇無料進呈……「湯湯

替東京 六七五二二番

章

帝國大使杉村陽太郎氏は十六日帝國大使杉村陽太郎氏は十六日

安東省長歸任『安東

日本は介入せ 杉村大使ム首相

日相は十六日杉村と使表した

他の途に就いた、同艦は空軍二十一置する部である を記述するに決し航空亜艦ミラリア ではエリトリヤ各地に空軍部隊を記述するに決し航空亜艦ミラリア である。カマサワ港野番の上海の近に外の後に対したの後に就いた、同艦は空軍部隊を一中隊を搭載し昇に水上機動艦を機

兄、日本は本件につき帰

百萬を突破

聯盟の權威愈々生

『ローマ十六日辞國通』 「、その内七十萬は本國軍を形成 一、その内七十萬は本國軍を形成 一、その内七十萬は本國軍を形成 一、その内七十萬は本國軍を形成 一、その内七十萬は本國軍を形成 一、その内七十萬は本國軍を形成

機威失墜が捕鯨されてゐた國際職【東京特電十七日發】かねてその

日本のエチオピア機助説。素より他愛もない浮説だが、鳥裏なら 大國ばかりか中小國にまで愛想

とて書かれた本だ。しかも同じ著者の他の著作と遠つて、之はとして書かれた本だ。しかも同じ著者の他の著作と遠つて、之はとして書かれた本だ。しかも同じ著者の他の著作と遠つて、之は

新露西亞風土記

記

大竹 博吉著

露西亞 縱 横記

北支關係 關東軍 重要幕僚會議 『軍代表參加

昨日新京で開催さる

《新京電話》 關東軍司令部 關東軍幕僚會議を開催、正午 北支那・野獣三の各課

田前程以下各職間官、書記官長及び彫る。福間に於て第會一木、平沼正歌議 一、關東局官制中欧正の件(事務 字垣總部 市十時官邸に高橋蔵 員藏相訪問

非公式會合 軍事参議官

0

支配人來連 片局支 片局支

殺國通」 陸軍では十

にのんびりした風景を呈してるる 物は次屋のおが宋郎を贈ってを

意識は十七日午前十時より宮中東『東京十七日韓國通』樞府定例本

軍の統制强ル

陸軍大異動の

目

樞府定例會議

全くがら空の狀態で、各機關の事

平として破場する為には一糸紊いまったれぬ、國軍の威容を厳い着へられぬ、國軍の威容を厳いをしている。 廿日頃異動內命

1 り遂行するに決定した、仍つて陸がつかでいた上内命を發すること、 なつた の定郷要動の改定は真臓教育懸監の定郷要動の改定は真臓教育懸監の定郷をするに至づたがの勇悲で一時頓挫するに至づたがの勇悲で一時頓挫するに至づたがの勇悲で一時頓挫するに至づたがの勇悲を表した。

眞崎大将の進退

各方面から注目さる

來(十七日)

東京十七日發團通』よ解大器の一全人間形成したる意見を複響して を でありよる非常手段を執って離低を求めるに 空つたによるものであるが、随相 空つたによるものであるが、随相 空つたによるものであるが、随相 であり炭解大器としても重人の名 がかゝる非常手段を執るに至った らうとされ同大器は一次(突意し のは全く陸東内部の情勢から軍の であり炭解大器としても重人の名 物 であり炭解大器としても重人の名 物 であり炭解大器としても重人の名 物 であり炭解大器としても重人の名 物 であり炭解大器としても重人の名 物 に対域でありまであるが、 歴相 をとこれ同大器は一次(突意し のは全く陸東方部の情勢から軍の に対域を申出つる に対域を申出つる に対域を中出つる に対域を表しても重人の名 物 に対域を申出つる に対域を表しても重人の名 物 に対域を表しても重人の名 物 に対域を申出つる に対域を表した。 に対域を表しても重人の名 物 に対域を表しても重した。 に対域を表しても重した。 に対域を表した。 に対域を表しても重した。 に対域を表しても のであららと部内有力方面に であららと部内を力方面に であらりとのである。 に対域を表しても のであた。 に対域を表しても のであららとのである。 に対域を表しても のであた。 に対域を表しても のであららとのである。 に対域を表しても のであた。 に対域を表しても のであた。 に対域を表しても のであた。 に対域を表しても のであた。 に対域を表しても のであた。 に対しても のであた。 のであたる。 のであたる。 のであた。 のであたる。 のでなる。 のであたる。 のであたる。 のであたる。 のでなる。 のであたる。 のでな

(温帆青島丸) ▲相生常二郎氏 一等軍醫) **六車** 《到着》▲ (午前八時 八車 《到着》

波邊姨藏著四六朝上國總九七村 定價一國五〇餘 送殿料

全一册」是使一四五〇錢

主要目次 最近歐洲の一 外交

を持つても持

後市内各方配を艦游退任操御をなの送別の離を受け理事公館に夕観の送別の離を受け理事公館に夕観

傳鐵社員の出迎へあり兩氏はその

地方事務所長の社員代

めの外交史に書改められた快著である。 を関係に面白く説いたもの。これは専門家 での外交史を、ぐんとくだいて一般讀者のた の外交史を、ぐんとくだいて一般讀者のた を主なの事業にピッタリ當ではまるものが本 をものは一つも洩らさず、順を逐ふて平易 での外交史を、ぐんとくだいて一般讀者のた を主な を主な での外交史を、ぐんとくだいて一般讀者のた を主な での要求にピッタリ當ではまるものが本 での要求にピッタリ當ではまるものが本 での要求にピッタリ當ではまるものが本 での外交史を、ぐんとくだいて一般讀者のた

林赤鹿 松島 守

元總領事 法學博士

社

說

兩半球連絡大飛行

懲々今夏決行

ソ聯の劃期的新計書

と日滿の不滿 外蒙の不誠意

の速開を望む

外地三長官會議

りくの態である、さらに今後北にこれらの汽艇會社はいづれるホ

フロ

の策動ど

ないし、厳部としては歌髪の酸氏ないし、厳部としては歌髪の酸氏ないし、厳部としては歌髪の酸氏ないし、厳部としては歌髪の酸氏ないし、厳語がはないし、大野は一切執らの

齋藤內閣再現說

内府の椅子を繞る消息……

高端を了したので今夏を期し北水 地を繋ぐ航空路の開拓計畫を襲て 北を繋ぐ航空路の開拓計畫を襲て 北ので今夏を期し北水 アランシスコに野餐するが前の大! 常能から北極を通過し一気にサン

外蒙側の小細工?

犬養測量手の樹てた

標識を何者か撤去す

附屬地外小學校の

度は、頗る誠意を缺さ、我抗

此の兩事件に對す

◆去る六日大連劉經書において獻 生変化のための座談書が開催されその総果を満日紙上に發表せ

られつ」あるは、當局の側方針

れ後見されなかつた。動であるが、現場別がには監視に外襲戦争ののなでそれ以外は人燈戦無であるから外襲兵の仕業ではないかと動られてゐる、山を黙とないかと動られてゐる、山を黙と 量標識は何者かのために持ち去られた測 ゴール東南方高地を視察 その儘になって

が、来現地共同調査でもあった場合現場とは会然 樹でく交渉を自園に有利に導かんとする子供職し防小職工の種に待 大力にある。 大力にある。 大力にある。 大型に会然。 とする子供職し防小職工の種に待 大力にある。 大型においる。 大型関内にでも 大型関内にでも 大型関内にでも 大型関内にできる。 大型に対してある。 大型に対してもな。 大型に対しな。 大型に対しな。 大型に対しな 大型に対しな 大型に対しな 大型に対し 新規事業費

七十萬圓

省より内示かあった、この結果と經費をする方針に決定十六日外務 高向 によって満断の委任

外小学校を崩壊が委任經營して教一

見行的に行って

るた附屬地

滿鐵委任經營決定 昨日外務省から内示

館、外務當間で折衝中であったがに総舗して初等教育の完備を押すだ根本方針決定せず講話及び大使
「切」を演繹が行ひ全般的に根本方針決定せず講話及び大使
「切」を演繹が行ひ全般的に ること」なり横鱗壁が悪では直にに統制して初等教育の完備を期す

て元てること」するが現在ご

對市政擴充問題

の補助金、民奮の 賦金及び横浜の支出を以 なつたもので 《哈爾廣十七日

解消し灌漑の經營に委せること 一般に直る砂寒教員の興動をみる答解消し灌漑の經營に委せること 一般の雲紅經營を行ふ遠鑑は近々 古れに狭定するまでに常初、教 一般の雲紅經營を行ふ遠鑑は近々 大校の雲紅經營を行ふ遠鑑は近々 大校の雲紅經營を行ふ遠鑑は近々 大校の雲紅經營を行ふ遠鑑は近々 大校の雲紅經營を行ふ遠鑑は近々 大校の雲紅經營を行ふ遠鑑は近々 大校の はか 最近確えた大校及び近々 これが整備を進めることとなった。

俄然・活況を呈す 大汽の配船充實計畫に件ひ

格、上水道、下水道 ・先概来根川、上原 ・大概来根川、上原 重ねた上 能むると共に思議會の意見を開陳といいません。 委員を選出、州際長官を

ンネル

即ちが任同総路には

海上商戦激化か

關門道路下 昭和十六年に大體完了の豫定

費とは別に内務省で立案中であつ」るに至った。 「東京十六日級関連】 鎌道省の計 た観音道路壁 務省案愈よ決定

今等の如く、特別的が一歩退く ◆等の如く、特別的が一歩退く ・相に持つて行って、鈴木侍能長と に内桁の椅子を譲るのに使官だと 併立し海軍出の兩人が宮中で忠<u>朝</u> が飛ぶ魔なしとせぬので、大概短 しても、憲法職裁問題の火の粉 内臓の電影・順と見られるので、水であり、入臓する人々であらう お因縁からであらう、既に選撃者 相として欧正選撃法を指へたとい 現内閣で一度は招相に腰せられた 内部開催に在り実現の時 も不安性は、かくる交 りる不安性は、かくる交 の方針を助けるとい れたが田(紫)氏や 則内閣で適相の椅子 何れ無療内閣が再 である。内務省の一部第を発

と共に続いるのだと

いでるる、臓症した新規事業の主 ◆日満郵便條約に伴ぶ日満電信並 ◆間水子飛行場充質(騰線)の総は、発れないが八月上旬まで ◆郵便局所の増設 大連二ヶ所新 ◆新寮蘭易保険健康相談所みの掲載は発れないが八月上旬まで ◆郵便局所の増設 大連二ヶ所新 ◆新寮蘭易保険健康相談所みの組設が未だ臓症しないので多少 なるもの左の如し ◆斯くて世に見る。 の暗跳方針に反し驚懸の働に の暗跳方針に反し驚懸の働に をいる部下更員の無理解、檔響、 を対して、関も所屬長或は上 ●新くて世に所謂身分を練へざる 一般では、即ち所配長或は上司 の施或方針に反し實際の衝にある部下更貴の無理解、楷響、窓 る部下更貴の無理解、楷響、窓 である部下で最の無理解、楷響、窓 をが如何に多く良民を である歌歌 つゝあるかを想へば右は此等部 各職施政においてもこの秘密談でを動き開催せられ、常局の方針を動き開催せられ、常局の方針を動き開催せられ、常局の方針を動き開催せられ、常局の方針を動き開催せられ、常局の方針を動きがあると共に、また一方市民 體的觀現にまで到達せられんこ し且つ通行人は臭氣に蓋の設備なく、媚見俱樂部食堂の大き はきや常局の御一考 生に臭氣を放ち

を願し新造版を配す 的方策が講ぜられ 名古屋ホテル 日曆式滿洲戰史

題圓滿に解決

正解決 た我國興艦の血の日誌で、非常時 た我國興艦の血の日誌で、非常時 であた軍事公論編輯部編纂の日暦 要する、本書は四六判カード式で を初に日清、日露、満洲事變三役 の直前情況を記述し、本篇は日を の直前情況を記述し、本篇は日を の直が情況を記述し、本篇は日を

有志市議の懇談會

一考へられる上水道、初等態度は莫

あるといふことを歴明させる意ので、 とないからといるといるというでは関係の本義に反するもので ない、なほ着々努力中である。

は機關説は國體の本義に反するの中谷氏。政府をして聲明させるの 陸相その通りである 持承憲兵司令官

重版亦重版!

の虎の

卷

ハンドプック利素のロース四百八十

入

17

前十時三十分意然所に表り が職し探謝をなし午後は各方配を 影能し探謝をなし午後は各方配を 影能し探謝をなし午後は各方配を 「京哈爾濱に耐ふ像定である を際同十六日あじあで來京名古屋を際同十六日あじあで來京名古屋 ホテルに投宿したが、十七日は午 呂廷府に参内楠州國

轉口稅 輸入品分類案內

輸出入稅表

定價金二圓部院

田中理財司長 【東京上

無機會を設備する事に決定、此の思維機會を設備する事に決定、此の思維より無疑機動所では愈く明年度大静かりな朝鮮艦散所では愈く明年度大静かりな朝鮮艦散所では、此のの見地より朝鮮艦散所では、1000円の見地より朝鮮艦散所では、1000円の見地より朝鮮艦散所では、1000円の見地より朝鮮艦を乗の 年には竣工の建定である 第隧道工事に着手し三ヶ年 會設置 朝鮮產業審議 **四工、余融、動力飲料等凡ゆる** 誤食部門は農林、水産、郷業、 服り存置する臨時機關であるが ※議會は昭和十一、二兩年度に

西村兵庫 兵庫縣會議員西西村兵庫 兵庫縣會議員西西村兵庫 村正次氏は十七 藤譲來連 日より三日間大に演溯視察のため十七日入港ばいかる丸で來連した、大連の見本市並びに演溯視察のため十七日入港ばいかる丸で來連した、大連の見本市

社会を表現した。 中井歌兵隊長、谷口分會長、青木 中井歌兵隊長、谷口分會長、青木 中井歌兵隊長、谷口分會長、青木 特种機脈より安勝機脈長の名を以許審員等後集員所に解決同十一時 間に設生せる紛爭は今地在郷軍人分會對青木民 旅館は である、定復一國發行所は市内 初音町一満洲出版會公論社電話本 局七九六〇番 地位長川艦繁部が衛生派長に葬仏代職に不住職生派長兼任を党せられ衛生派の衛生派長兼任を党せられ衛生派の 長川警部昇任 州廳衞生課長に

◆向左記は座談會酸表の地旨に鑑

質はしたいもので

たるを信じ敢て

では、では、一般的では、これでは、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、一般的では、

百二十頁で定價十錢の新雜記

名實共に一致せる

校々舍入札 チチハル小學

と」して一般から注視されてある された、警部課長任命は異數のこ

は既戦の通り工費約六萬間を投じ 日本小學校々舎の一部を新築に

製造に入札せしむることへなった 製造に後工の後定であるが、右工事 を軽入し、従来一口金五萬圓以上 の建築満銭をなした事のある講真 の建築満銭をなした事のある講真 圖們の戶口

の共産は技術家になし睾力年齢を不同種時人を新可

需應院入

花柳病科

灿医院

大連市紀伊町二三(電車通)電話ニーカンの番

海嗎呀

源 治療開始

路

満別内論は左の如し 旦三〇、八四二人にして内、鮮、 六月末現在戸敷七、三三九戸、人 五、五三月、二四、

▲游溯人、四六九戶、一、五三七

國體明徵問答 政友委員ご林陸相

見込みがない場合には私は適當 である、隨つて若し内閣にやる であると信じ である、随つて若し内閣にやる 遣製薬売の確的能効 蒸鰡水は毎日採餾 少に拘らず御用命願上 弊局特製第二胃の薬 株にかけての家庭の背側は 伊勢町藥局 機画の座大連門の一二番地大連市伊勢町二二番地 居ます

動脈硬化療物 らか十四は生人 ことは實験的に承認さると 初老及中老期に於



最 近 問 題 文化塵箱出現 0 舞蛆の競生を妨ぐ 茶上の扇形の所より 、左端の圓骸は埋込 製造なれば耐久力

灣鳩居堂

◆小説、實話、よみものを滿載。ズボ抜けて面白 ◇小説、實話、よみものを滿載。ズボ抜けて面白 小難誌です。本當に萬人向きの雜誌です。 や助政の難局。農村の窮乏。而も内には選舉肅正 の大運動、外には亞細亞に對し世界に對する麼 要的躍進。非常時といふ言葉こそ下火になつた が眞の非常時的活動に入るのはこれからです。 を計るる時代に『こくみん』は唯の娛樂雜誌です。 を計る時代に『こくみん』は唯の娛樂雜誌です。 を計る時代に『こくみん』の使命は重いと信じ ます。全國の有志者諸君に支局設置の御盡力を を計る時代に「こくみん」の使命は重いと信じ ます。全國の有志者諸君に支局設置の御盡力を 原ひたい。支局は諸者擴張の機關です。 「こくみん」の自門日に就て少しでも何事 が真の非常時的活動に入るのはこれからです。 を計る時代に『こくみん』の間刊事務所 ♥『こくみん』は非常に安い離誌です。一家一冊、 雑誌 こくみん 支局募集

鳩居堂の

のるここを特色さしてゐる (特別の組織機構より説き起し國幣ご税關、各種フォームを挿入本書內容は滿洲國稅關の組織機構より説き起し國幣ご稅關、各種フォームを挿入本書內容は滿洲國稅關の組織機構より説き起し國幣ご稅關、各種フォームを挿入 兀 大 連 阪 社店

は、とうしても解消せぬから、欧 は、どうしても解消せぬから、欧 は、どうしても解消せぬから、欧

る機能取能の機能を有つ

ので巨大な数字を元十明年度繁育 制れな野談が吹機去らない。 殊に 製造製計問題が最も監督として引 ででしている。 又陸海東質が思ひり

間での関東上の問題となり外順となり、又その問題といった、憲法要問題に開題でもの動詞といった、憲法要問題に開題でもの動詞となりの動詞となる強力政治を続する概本概念から、電影では変力の動詞となる強力政治を続する概本概念から、電影では変力の動詞となる強力政治を続する概本概念からの関東上の問題でも政府が表力。

も入つてゐるやうに思はせたり見せたりしたことが、大に元老の難

を動むといふ説もある。

點は、牧野伯の引退

糖に觸つてゐるといふ思りが、

| 関連戦の野球も、一屋一毛の悪い でも、高を振られてゐる。

は れも今意にどうといふことがない から、その日暮しには響も慰安へ ない近視である。

方針の歌行――にあるのだが、・・

凉味を展げる

幸段

海なき奉天の

滿日游泳場愈よ開設

を終うて電震器へ沙闘へ、本楽術、標頭へと水を求めて奉天』脳を持たない奉天人は真更の太陽の放射に際いで

なつてるたが、北郷接収後ソ職して凡ゆる職がは従来が窓分子との抗事に大産・職業同盟に依には従来が窓分子との抗事に大産・職業同盟に依

保甲法の効果顯著

呈帝御巡狩の地・柳條邊の歴史

太原清逸

氏

か、一ツは仕事の歴史の浅いこと

史

(九)

小 堀 保先生著

手形

慢な事業振りでしたわ、實際一種

は仕事振りが地道になって來て居

だから弦に新に來た景氣と

展の途上に在りながら特に安東で にもよるのでせら、現在では何酸

(可認物便郵種三第)

蓋蘇文将軍の

麗征伐に始まる

清朝以來豐饒の地

なさしめたるも民國

れ、同十一時五

| 一部以来が一年 | して大々的婦人運動を起す

て高い山門が鑑え、「糖腸罹患の 悪多の寒腑の監に膨々しい環境区 に豊かれ、丹愛の骶代は其處此度 に豊かれ、丹愛の骶代は其處此度

が渡めた。た手に見出した門に近つ が渡めた。その中には花園も複像 は中に入つて見とら、。 馬二もと は中に入つて見とら、。

電調者として有形的に無限的に努って後続後の守りとし又日演験和の一つ後続後の守りとし又日演験和の

のであつた。

学 け古された 原や 掛 轍 に目を配っ 二先生は 瀬内に入ると一揖し、 掛

債權總論

債 權

各

論卷上

場が、直ぐ目の前に大厮の門が見え ので並寄つて茶を飲んだ。大厮は でのでが寄つて茶を飲んだ。大厮は

刊新最

大学の傍には花蘭もあった。布 には入れぬと菜等の男が後に敷か した。そこの野房は別の處にある ので、影景を立てた藤の巣、海壁 など贅潔な料理が一蔵、一蔵、馬 など贅潔な料理が一蔵、一蔵、馬 など贅潔な料理が一蔵、一蔵、馬 工先生の腹前を持つて過ぎた。馬

ながら窓り続めた。これが胸を襲うた。
を横に折れると、また養士段の階
一を横に折れると、また養士段の階

を横に折れると、ま

じます(安東)

奉天省への報告

/滿洲國 々婦

言述へ

学生二六名同上列 ことに肌の何ひが人の ことに肌の切ひが人の鼻を撲つ 楽は終えず、離もが影響の変要に 楽は終えず、離もが影響の変要に

た。 馬二先生は人並み外れた配管の 馬二先生は人並み外れた配管の 馬二先生は人並み外れた配管の 大人類がを載き、日に焦けた 大人類がを載き、日に焦けた 電をくれなかつた。前になり後になりして上つてるたが、後は悪いで、悪などを盛つたかが、後は悪いには「南屏」の二字が金文字で継載にされてあつた。成先きには稀辨、胡繁菓子、粽、焼餅、 人中を描き た

一砂連らなる長汀

遊の佃家威子(デーロ安の状態は絶對

日歸り

海水浴場

中後五時二十三分 との沙 を 幕ゆく海

山か屋かはた雪か 名にし質ふ沙崎九十九里 平和の姿そのまゝに 高山半島中に見て

ことのない所で

の所在で医

の部州の

同十時十分には

一 に がらず水泳に 適し 北岸は 女性的

開一行十名が十五代復六圓十銭、馬

に海岸に赴いて

者が王道宗士に愛をして往時の海賊

では踏査隊を出し職々調査し脱衣

山に赴いた。城隍山は吳山のことで杭州城の城内にある。馬二先生

門口にはきつと

立

壹

圓(全額拂込濟)

11100#

五百八拾萬圓

際長の示し

・馬二先生はあれこれと三四文づ を膨れの窓は大抵開け放たれ、電産を拠んで、店と離れの二概を4 が脱けてみた。 が脱けてみた。 が脱けてみた。 道の左腕は山に がのできると、 平域な一條の衝 がしている。 がのといると、 ではな一條の衝 がしている。 がしないる。 がしない。 がしないる。 がしない。 がしないる。 がしないる。 がしないる。 がしない。 がしない。 はない。 がしない。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな。 々と遠方までが見過され、

全員の **確實に引き揚げる** 舊北鐵ソ聯從業員の歸還輸送 五分が

には水震した方形の成が繋割められば震々とした斑があり、庭一町の原きを輸つてるた。山町の際には小門があつた。山門の際には小門があった。山町の際には小門があった。山町の際に

が置かれてあつた。七、八人の人が置かれてあつた。内を覗いてみる。 中央に一脚の根があつて香煙と、中央に一脚の根があつて香煙と、中央に一脚の根があつて香煙と、中央に一脚の根があって香煙があった。 思二先生

準契約^度事務管理。研究

間がそれを聞んでるる處から見て

先生は「あれ共が離おろし

であらうと であらうと とは三分の一は 変 當初は舊従業 日で愈よ終る

いては保留として研究することに決定し白系であつても近親とに決定し白系であつても近親をに対したものようるものは除名するや否やについては保留として研究すること

して相互に落伍しないやう大童と て極力末職策を講ずるやら申合せ

名新京より四二列車で公主流北州立臺北第一中學校生徒二 團體往來(十七日)

|別車にて四平街よ

職業組合が流行

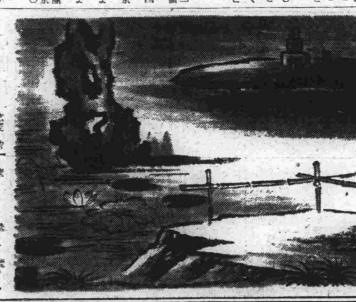
人間に

赤系の歸還を機

揚げその後の弛緩を

少女が降って来ました」と言った。それを繋いて馬二先生は忍びた。それを繋いて馬二先生は忍びで手が「蘇若職だらう」と読れた。とが「蘇若職だらう」と読れた。と 事を判断するのではないらし 害れば去るにしかず」と心に呟い

見えた。すると傍の男が「一人の」の様子を窺ってるるのがと、一人の男が吓餓してゐるのが んてら手合ひだ、功名大



前野順一先生著 定價に四九十段

新刊





横濱正金銀行英語

大連市 電話代表(2)三一六一番

部

熏應院八 四町渡佐市連大

院 医 大三市沙河口資金里元前森丘院醫 電 四·〇二 九 九 番

日本債權法總論

没料 三、八〇

日本物權法論

送料 三・〇〇

日本債權法各論

送料 ニ・六〇

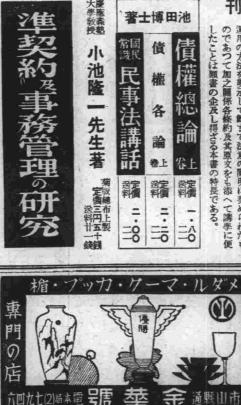
日本親族相續法論 | 炭調 | 二八〇

角町河三場広西市連大 掛O一四五·二話電

職法學通論 龗 50

日本民法總論

送料 四·00



記念品]式

檀上商店

(新甲醛次級力タロケ網送) 芝明紙袋 並三附屬品 並三附屬品

明

人向き商品に

銀大洋を熔解

奉天の金店等

然、苦心の跡

早くも招待客と約定を見る

大連初日の満洲見本市

高梁は躍騰

賣方の優勢買戻して

への職立が成り、また内地企業がの最も無念せる適用國側の需要針の最も無念せる適用國側の需要針の最も生活が成り、また内地企業が

異常にて極度の品簿を告げてゐる 高製紙能は大連環膜にあって百車 高製紙能は大連環膜にあって百車

十四三銭高を示したが、九限九銭高

滿淵

6

社の

7

日滿直接商取引

奉天見本市に際して

市商會が極力斡旋の方針

監視提携の實際

は無象の増育問題並に第二次環張

進出を促す

奉天工業土地會社

の全國見本市において兩國觀蓋の全國見本市において兩國觀蓋

爾商民間に於ける

回見本市を機會に奉天満

千四百町歩、北南の鉄仏殿下に紋しるる 町歩のほか、南浦瑩日敷下に約二十るに奉吉沿線の柳河敷下約四百

漁業交渉停頓 競賣制廢止反對等

を開けたが、出品は二百種目七千を開けたが、出品は二百種目七千

級を決定する筈である

ソ聯側の主張内容

多數たるべしと主張してゐる

支那の窮狀に

財政援助が必要

紐育で米極東視察團長報告

長西田氏來連

前即

極東市場の視察旅行を終へてニュ ク極東經濟視察團は数ヶ月に見る

型がて所謂ソシャルダンピンが 型の如きは全然當つてゐない と強調し、更に

クに無事歸着したが、全米

市 况(十七日) 産

市があることが異彩を放つてるる、 一世に少さく赤字つときだが プテノ

土佐ハタンキョ

赴安 山內電々總裁等

世來高一車包米 出來不申包米 出來不申包米 出來不申包米 出來不申包米 出來不申包米 出來不申包米 出來不申之五三重 六六申本高粱 一〇八八車 二三三車 二三百十 三五三五百箱 三五五百箱 一一 三三申二五二、〇〇〇枚 十七軒

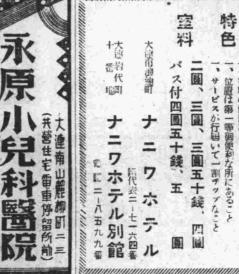
上海では 高さ加銀行の利喰ありて下 高替伸慢み保合となる、 標準十七日酸】中央と でである。 ででなる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 ででな。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。

在婦人科· 在婦人科· 大連信濃町九 O 大連信濃町九 O ・六五0二番

大連 若狹町三(西通入口) をせせせ六 医学博士

門雪 院長鳴尾 直







東亞勸業の計畫進捗 すべしとの我主張をソ聯側峻拒一、組合漁區の制限規定を嚴重に 展覽會 大連土產品

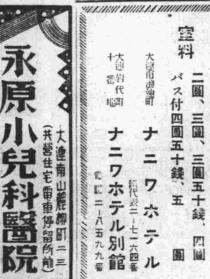
大連市産業課主催の土産物展費會 好評を博す 保については食」より見た採算

立つたメッセ

李 明度四 五 東 話國 三 一 六 二 二 二 二 本 末 明 物 间 度

> ジー四-1000 ロー七十六〇





者は最近観像の緊腸により現大洋 當限を中心に

に依れば「東京十七日殺國通」内務省社會 八名、失業者は三十六萬七者は七百五十九萬九千六百 四十二名、失業率四・八十萬元の預金の

全國失業者 國幣換算高預金、貸付の

画通] 藏光國政府

昨年より減少

じた、現態は普通品三<u>関七十三</u>銭 難廃しとなり常関中心の製膿を演 にあつてはこれがため変方の優勢

で質付を現存よりで質付を現存より

本年から買付を 採算本位に 第一回回神戸日

に事天電話」 演洲棉花舎成は削炭 辿ったが二、三日削 変になが縦繋者の反転から奪は となり、十六日は駅 第一年たる前年度事業廃始に先立 となり、十六日は駅 が影響が紡織業者の反転から奪は 一途を辿る 滿洲棉花會社方針

突込賣なく

◆現物前場(單位錢) ◆現物前場(單位錢) 大時 11天0 10米30 人民立 十一時 11天0 10米30 人民立 無後。 産地線筋十六分二安、青 所四分一安、電器間事ジュート四 分一安と低落、細育銀塊不變、英 米クロス八分一安、地震砂架引際 一度機を入れ常市は産地安に一、二 反機を入れ常市は産地安に一、二 原八銭一厘、先限八銭七厘の買唱 へなるも突込んだ乗り物もなく見 送る 本経安(出来不申)

●解安 (出來不申)

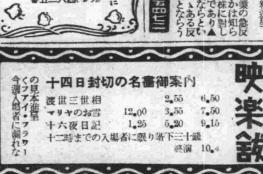
「原棉安に 原棉安に 原棉安に 原棉安に 原棉安に 東 米棉現物十五安、先眼十二、三安、 印棉一留比高、米日同一、大阪三品は株式安心にか口作ら新 放れに各級二面搦み安に寄付き引 放れに各級二面搦み安に寄付き引 放れに各級二面搦み安に寄付き引 放れに各級二面搦み安に寄付き引 がれた日間 田東高 五十梱 黒の質物あつた 第前 約定月 値 段 棚敷 第前 約定月 値 段 棚敷 第前 八月110四五 110 周 十月1101四 110

日活館 雷火組(前) 11.00 雷火組(前) 11.07 雷火組(後) 0.13 島 1.10

2.56 3.03 4.10 5.07 7.00 7.07 8.13 9.10 階下六十錢 6.10 •7.30 £.00 2,55 4,25 4,35

一九三千枚 一九三千枚 一九三千枚 一九二車 產新 太出來高(十六日) 大阪棉花 大阪棉花 月 2500 2500 1月 2500 2500 三三三〇四〇八〇枚 枚 枚 枚 公式 公 公 会 会 引 参子公司、對國際 物 103°K0 103°K3 同同國 相

(争切品商) 店商村西 五三九四(2)灣二(一通西 五九二編市町濃信 等五三六四(2)灣











は二ペンスの代りに一ベニー

送られたもの、これらの人々

○暗で費れました。これは一

その當時新植民地で兵役に服

してゐた兵士、水兵の使用す

用された最初のベニー切手と

いふので蒐集家に高値を呼ん

れらがニュージーランドで使 とであります。とにかく、 かり残つてゐるだら つて來られ、恐らく終百枚ば

◆サラリーメン譲むべし……「サ **智慧の か** 一ラリー」といふ言葉は今日外来離仏 出たもので、「兵士が騒を買ふために費ふお金」といふ言葉があるが、サラリーは、もともとラテン語から 出たもので、「兵士が騒を買ふために費ふお金」といふ言葉があるが、期 「兵士が騒を買ふために費ふお金」といふ言葉があるが、知

すといふべきである。

ラムネなど

ジーランドの切手が最近二五

八五五年、一校一ペニーで

ころでは八十年前ニュージー

先づ 經點に自分で飛び込 たって行かぬことです。離れてバタイトで行かぬことです。離れてバタイトでもなほ一緒に離れてしまふな人でもなほ一緒に離れてしまふな人でもなほ一緒に離れてしまふなります。 腕を掛する しい 一般を投げてやるか、 網を 歴が脱野です。 施れのためによく分らなくなりますから、 深れた人は最大限三十分認は助かる見とつないますから、 深れた人は最大限三十分認は助かる見とつ

ランドに一萬二千の切手

高く費れる

稀有な切手

ンドには一八五五年酸行のビ

ンクの切手は少ないわけであ ります。切手蒐集家のみると

#1

の手紙の多くはイギリスに送がありました。からいふ兵士

目分たちの手紙を送る特徴

日

はいのだが、離れたとなると壁も よいのだが、離れたとなると壁も おいものらしく、寒附くものが をないと、そのまゝになるわけで

・ 外に疲れて自由を失ふといふ例はか 人でも終して神へ出てはなりませか

人が溺れた時

簡單な人工呼吸法

て大腿部の上へ離れた人の腹をの

など不可能でせらか。(市内・**個**影響がありますか、なほ生殖作用

まく放置すれば将來身心にどんな

陸へ 上げたら、片臓を立

かで泳ぐ人は相當能に自信のある て狀態が悪かつたら海気浴だけで

は安勝り海の狀態に對する自分のは水底に立たうとする時、透いとかいいでせる。 まくあるのは水底に立たうとする時、透いとかいのが紫外深くヘッと思った。 かいいふことになるのです。ですしいかといふことになるのです。ですしいからといることになるのです。ですしいからいからいからいからいが、

とから入る時も、入つてからの時間 大概水識が三十度位ありますが當っ 大概水識が三十度位ありますが當っ

富地 の水はずつと冷たい

でせう。一寸注意して置きたいの飲んでしまふと分別がなくなるの

地は一般に二十五、六度です。

急激 に全戦がに及んで来

ってしまへばいいのですが、

次に渡を喰って離れるの

よく身體の調子を考へる事

番恐し

こんな時には入るな

が足りないからです。次にはお酒が足りないからです。次にはお酒

おりまで、 はで元の身間を消しつ」、そつと 関で元の身間を消しつ」、そつと 関で元の身間を消しつ」、そつと

顧

家

手によって記さ

なく、第三者と

を観音「ダイレーを調査」

夏期

聚落開設に對する

庭三學校の注意

管製へがキ、住所、氏名明 官製へがキ、住所、氏名明 配、本社/學藝部的だより

【十九日·金

がの総へ

學

藝

かです。但し植物によつては栗に水をかけると栗の僻から廃敷してくるものがあります。これはシリンジによつて灌水します。 集を洗ひ、植物の同化を助けるたに毎朝夕必要なことです。これは 方法で・「埃の多い大連では、こと りますが、ス とから発性に とから発性に

スプレイのニ

はシリンジと 潮水に してやります。スプレイをし

歪

められた記録

役所更貴、又は同 というな。その記録は というな。その記録は なる。その記録は なる。その記録は なる。その記録は

からの。危險信號

中に適勞になつた時、冷え適ぎた時などで・要するに無理をした場合です

大連中學校教諭・宮 畑 虎

彦

庭

運動などすると 問 下腹部が痛みます

【問】 今年十一歳になる男の ・ その形態は一見普通なのです が出生の時から睾丸が一断しかな く一個は下腹部にでもあるらしく と思ひます(今井三郎) と思ひます(今井三郎)

者し治療の方法があるとすれば手 ませんでせらか、御歌ぶ下さい、 ませんでせらか、御歌ぶ下さい、 やうなことはないでせらか、このやっな、又その手術には危険が伴ふ 激しい運動などした場合に下腹部 間 今年の秋に正式の競響 を行ふやうなことを聞きましたが本常ですか、そるならば何處 秋の競翔會 本當にやるか

からですか。(市内・1 Q生) からですか。(市内・1 Q生) の大覧行する高りで居ります。 の本覧行する高りで用いる個点の代は の大覧行する高りで居ります。

満端沿線を辿って と思ってゐます。 する途になつてるません、八月 the

飲料水と 三宅党は、荒井 その風貌の厳い とかく御雨人か とかく御雨人か 怨みつこなし

害はない、何 といつても 僕を知つてみ していて水師

后目於

ないのには

などと、やはり洋装の方は呼言る

「浮きの洒落たのがあるわねえ」 「あら、あんたウキがいるの?」

して、彼らにエロだわし

想幻のへ海

ことが、はきはきしていらつしゃるやうこ

のではそのまる歌めても味が適ひてゐるものがよく、いいのと思い

す。砂糖は大きな綺麗な結晶をしは水道の水をそのまゝ使つてゐま

り水を濾過してゐます

か、ラムホ

☆…タブリエ型の洋装は少しスカー

すが、お靴のコンビネー

ら何時までも重い甘さが話に残つ

◆…思い砂糖を使ふと、

てるるやうなのは思いサイダ

ヨンなど、お伽 と共におとな

ルをかついだ。

たい水を使ふ起よいわけです。水温の眠いはど多く入るので、

しい好みでする お伴れのパラソ

すが、シトロンはシト

アップルなど種々の香料を用ひっ。サイダーにはオレンジ、バ

に着換へて足を組む。

違ひは使ふ砂糖と香料とガスの含といふ限りでは何れも同じです。

信置にあるわけですが、

ロン等は濾過器によ

た紳士は、賞

腰欖した炭酸ガスを含ませたものつた蜜を水に溶かして香料を加へ

とのある君

しないで水脈

☆…「木綿の水着なんて駄目よ

すのマヌカンは綺麗さつばり水着.

ウインドウを通じて

☆…町から海への幻想と誘惑は

トの

大連市名の有意識的變更に就て П

的研究を怠って自己の無智識連市の理事者は大連地名考の

|本財界

雜音に惑なるか

別れ(遺典を長

辺渡 のカ 奶沍近

容姿の美麗 香氣の高尚 品質の優良 限格の低廉



りあに合組費消及店藥・店品配化物間小・店貨業名著の所る到 號二十二百團書私連大 店理代總洲面

回本

主じマクニン 数を変数 サーバの

子は育て崛蟲は絶せ

徽花造章 環花



は國際通運の補助金を廢千葉區域讓受認可はぐづ



際の割安株照

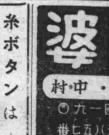
動業債券講發表

介の見





好かれる型・嫌はれる型





苗栗兩郡下

その後の調査

態道の被害は地震のため不通と

幸战



、新竹地方に

外傷者百八十餘名に達し 源地附近は被害甚大

九名、重輕傷者百四十四名、全壤家屋百十餘戸に上つてるる。17七日報1十七日報1十七日報1十七日年前素除二十分家臺灣新竹、豪中兩州境地方に可なりの强震あり、歌

被害最も甚し午前六時現在 戸、宇爆家屋二十五戸である軽傷五十一名、全壊家屋二十五年である。 州各地の被害甚大で見下地 被害なし

電が観響を限人(銀三百回)手に機響・動脈が開源出所観が長、緊急を対している。

して要素して来たので、 人ギャング戦十名が手に 人ギャング戦十名が手に 人ギャング戦十名が手に

護送中の巡査襲はる

而に入つて來ることになれば樹

百二十名の勇士たち

の凱旋



んまと騙った男逮捕さる

油

製大館の購者であるので今回の三

英國東洋艦隊の三千五百人も

滿洲旅行に誘ふ

計畫

日十

恩

延

長

部は十八日來京、十九日午後四時に」満州遠征中の同志社大學野球

民政部は七月十一日附を以て設立

密輸ギヤ

1

市内、曜。町長谷川工物所議範部沿れ、十八氏は十六日新京館院場場で、大八十八氏は十六日新京館院場場で、大八十八氏は十六日新京館院院と 名の艦は人港してゐないと答べ 思ひ出せない受付子、さういふ と離んに重張る、些かムッとしると、先方はそんなことはない 観どんな字を書くんだ。

何べん聞いても、どうしても分らないばかりからないばかりかんのね」 を振つて字を書いて見たと先方が傍の脚電にいつてゐる

印を偽造し

て借金



北支からソ 第三回滿洲産業開發學徒視察團の 丁九日大學來連 聯國境

國境 方面の現在の情況を してチチハルで雨班落合つ

テームであり、また本年度の高 余俱樂部職 (繭人チ ・ゲル倶楽部戦(日

第三木曜會

地溫度 七日午前十一時)









爽やかな 優れたる

ママレード ラハタ

御菓子の御用命は

路

常盤橋天滿屋ビル下

デワーのビールスタンド 日 開 店

デワーの酒場に御申込下さい 固定給付女給募集希望者は連鎖街

にならず、往來のアスファルトやうな有樣で、眞書は更に御話の中にでも閉ぢ込められてゐる 夜の如きはまるで蒸り

暑熱の新記録を出すことであらり てゐるところもある

解罪ある見込で目下取調中(實

果精の 純天然果 ショップ東京の神子様に四季を通じての滋温好飲料

戯曲研究に の戯曲研究の目的で北平へ

に匪賊襲來

元生に就いて學んだが日代ある。この研究は私も

大連盛進商行

天然果汁を…… あえて御勘めす

大連の試合日程きまる トけふ來連

打合せのため東

籠球界の覇者 文理大チ-

する 行

る、被害不明し目下復舊作業に懸 中國にも地震
一大州の北部にかなりの地震を慰じたが、震線地は融端市の北西部、
一大州の北部にかなりの地震を感じたが、震線地は融端市の北を東百

も幸ひに各地とも被害はない模様

圓はギャングのために発還されて 上海の酷暑

は昨今空前の記録を示し、夜の九

ふのに九十度以上の温度を

を臨機、属出での五時間

純絹

第二一個十銭 茶等個座いますが今回は粽に出を多く整代いたしました。黄切れぬ中で用二一四級 茶等個座いますが今回は粽に出を多く整代いたしました。黄切れぬ中に是非お取く御覧できいませ グラニット地ズボン

子と言語というできょうとうこと



平馬は満九郎について歩き行ら

山山上から震藤瀬九郎が指さ





下天

(+)

(147)

市內有名藥店食料品店、

及び菓子

店にあり

院醫場馬

他內法科十二銭銭

V

に最

一法方用使

之りとを湯温徹に壜乳哺

回敷へ加をクルミナコに

に座帥でけだすか動り揺

すまりなと乳牛糖加

然手廻製粉機 前停電町雲東區東市阪大 「業工田保久 番五00三東圏話電

表写が流り

仕事や勉強で

技れて曇った頭も

で奏かに時れます

入院

應

久·製·

北 科 医 院 X 整形外科

種タナ

本に創注文に應ず

ンカチ卸

3

性病科、X 光線科

大連市三河町四

電話二·五四九六番 院 院 院

井上醫院 大連浪速町 丁目 電ご・五二六〇番

を補促するホメオパシー經衰弱に

第金の代表来さして一般に質用せらるマ ・ 失実、意氣消決、性的神經衰弱等に適す 二十日分一劑金一個二十段 ・ 大寒、意氣消決、性的神經衰弱等に適す 藥部號劑 服 裁断師·赤津秀雄 でサービス いたします

未津洋服店 完建 学用店



社會式採油醬田野 達用御省內雪

滿洲版

綾部商店 行 生殖器障碍 病 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣 縣

軟 た 性 素 病 病 病

満日社印刷所 印刷的 電三大四六六番

殺

京唐梅春 次屬梅春 醫院



製造元 神戶市二番町 著名醫院御採用 各地薬店に本 **耧神戶衛生實驗所**

意・慢性腸カタ 急・慢性腸カタ 漁、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動 原、腎臓炎、動

を殺滅し、毒素の生成 ・ となって、異常醱酵・腐 ・ に於て、異常醱酵・腐 て、現今膓疾患治療とる强力乳酸菌製劑にし を阻止する作用顯著な 知名醫家によりて盛ん 豫防並に保健劑として 菌

に處方せらる。